

【福島市議会政務活動費の交付に関する条例】

別記様式 その1 (第7条関係)

政務活動費収支報告

令和 5 年 4 月 28 日

福島市議会議長 真田 広志 様

会 派 名 真結の会

代表者名 会長 鈴木 正実

令和 4 年度政務活動費収支報告について
(令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月分)

福島市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、別紙のとおり令和 4 年度政務活動費収支報告書 (令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月分) を提出します。

【福島市議会政務活動費の交付に関する条例】

別記様式 その2 (第7条関係)

政務活動費収支報告書

令和4年度政務活動費収支報告書
(令和4年4月～令和5年3月分)

会 派 名 真結の会

1 収 入

政務活動費 9,600,032円 (うち預金利息 32円)

2 支 出

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費		
研 修 費		
活 動 旅 費	1,213,840円	行政視察
広 報 費	4,855,771円	会報他
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費	10,852円	書籍購入
事 務 費	1,720,051円	複合機等のリース
合 計	7,800,514円	

3 残 額 1,799,518円

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 1)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
4 4 4	1		83,484	△ 83,484	NECデスクトップPCリース (4/1~4/30)
4 7	2		24,300	△ 107,784	カラー複合機リース (4/1~4/30)
4 15		4,800,000		4,692,216	政務活動費 (4月~9月分)
5 6	3		83,484	4,608,732	NECデスクトップPCリース (5/1~5/31)
5 9	4		24,300	4,584,432	カラー複合機リース (5/1~5/31)
5 10	5		12,376	4,572,056	複合機トータルサービス (4/1~4/20)
5 12	6		12,000	4,560,056	行政視察 (5/13)
5 27	7		200,750	4,359,306	会報制作・撮影 (第11号)
5 27	8		85,200	4,274,106	行政視察 (5/13)
5 27	9		2,550	4,271,556	NHK受信料 4、5月分
5 27	10		9,584	4,261,972	電話料金 5月請求分
6 6	11		83,484	4,178,488	NECデスクトップPCリース (6/1~6/30)
6 7	12		24,300	4,154,188	カラー複合機リース (6/1~6/30)
6 10	13		26,658	4,127,530	複合機トータルサービス (4/21~5/20)
6 10	14		61,897	4,065,633	トナー購入
6 16	15		970,189	3,095,444	会報印刷・折込 (第11号)
6 27	16		7,167	3,088,277	事務用品購入
7 4	17		83,484	3,004,793	NECデスクトップPCリース (7/1~7/31)
7 7	18		24,300	2,980,493	カラー複合機リース (7/1~7/31)
計		4,800,000	1,819,507	2,980,493	次葉へ

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 2)

年 月 日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支 出 内 容
前頁計		4,800,000	1,819,507	2,980,493	前葉より
4	7 11 19		11,710	2,968,783	複合機トータルサービス (5/21~6/20)
	7 11 20		2,550	2,966,233	NHK受信料 6、7月分
	7 11 21		9,573	2,956,660	電話料金 6月請求分
	7 20 22		10,852	2,945,808	議会関連月刊誌定期購読
	7 20 23		1,059,206	1,886,602	会報印刷・折込 (第12号)
	7 26 24		23,760	1,862,842	行政視察 (取消料)
	8 4 25		83,484	1,779,358	NECデスクトップPCリース (8/1~8/31)
	8 8 26		24,300	1,755,058	カラー複合機リース (8/1~8/31)
	8 10 27		8,790	1,746,268	複合機トータルサービス (6/21~7/20)
	8 10 28		11,220	1,735,048	ドラム購入
	8 17 29		9,573	1,725,475	電話料金 7月請求分
	8 17 30		200,750	1,524,725	会報制作・撮影 (第12号)
	8 20	17		1,524,742	利子
	8 26 31		1,970	1,522,772	事務用品購入
	9 5 32		83,484	1,439,288	NECデスクトップPCリース (9/1~9/30)
	9 5 33		2,550	1,436,738	NHK受信料 8、9月分
	9 5 34		9,573	1,427,165	電話料金 8月請求分
計		4,800,017	3,372,852	1,427,165	次葉へ

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 3)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
前頁計		4,800,017	3,372,852	1,427,165	前葉より
4 9 5	35		13,200	1,413,965	タブレット通信料 (4月～9月分)
9 7	36		24,300	1,389,665	カラー複合機リース (9/1～9/30)
9 12	37		5,432	1,384,233	複合機トータルサービス (7/21～8/20)
10 4	38		83,484	1,300,749	NECデスクトップPCリース (10/1～10/31)
10 7	39		24,300	1,276,449	"カラー複合機リース (10/1～10/31)"
10 11	40		13,423	1,263,026	複合機トータルサービス (8/21～9/20)
10 17		4,800,000		6,063,026	
11 4	41		83,484	5,979,542	NECデスクトップPCリース (11/1～11/30)
11 7	42		24,300	5,955,242	カラー複合機リース (11/1～11/30)
11 10	43		13,390	5,941,852	複合機トータルサービス (9/21～10/20)
11 14	44		200,750	5,741,102	会報制作・撮影 (第13号)
11 14	45		1,057,840	4,683,262	会報印刷・折込 (第13号)
11 22	46		9,573	4,673,689	電話料金 9月請求分
11 22	47		9,573	4,664,116	電話料金 10月請求分
11 22	48		2,550	4,661,566	NHK受信料 10、11月分
12 5	49		83,484	4,578,082	NECデスクトップPCリース (12/1～12/31)
12 7	50		24,300	4,553,782	カラー複合機リース (12/1～12/31)
12 12	51		24,498	4,529,284	複合機トータルサービス (10/21～11/20)
計		9,600,017	5,070,733	4,529,284	次葉へ

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 4)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
計		9,600,017	5,070,733	4,529,284	前葉より
5 1 4	52		83,484	4,445,800	NECデスクトップPCリース (R5.1/1~1/31)
1 10	53		24,300	4,421,500	カラー複合機リース (R5.1/1~1/31)
1 10	54		10,501	4,410,999	"複合機トータルサービス (11/21~12/20)"
1 13	55		537,746	3,873,253	会報印刷 (第14号)
1 13	56		10,450	3,862,803	令和4年度サーバードメイン料
1 13	57		2,550	3,860,253	NHK受信料 12、R5.1月分
1 13	58		9,572	3,850,681	電話料金 11月請求分
1 13	59		9,572	3,841,109	電話料金 12月請求分
1 30	60		1,092,880	2,748,229	行政視察 (1/31~2/2)
2 6	61		83,484	2,664,745	NECデスクトップPCリース (2/1~2/28)
2 7	62		24,300	2,640,445	"カラー複合機リース (2/1~2/28)"
2 10	63		9,392	2,631,053	"複合機トータルサービス (12/21~R5.1/20)"
2 18		15		2,631,068	利子
3 2	64		9,572	2,621,496	電話料金 R5.1月請求分
3 2	65		9,572	2,611,924	電話料金 2月請求分
3 2	66		2,550	2,609,374	NHK受信料 2、3月分
3 2	67		200,750	2,408,624	会報制作・撮影 (第14号)
3 2	68		13,200	2,395,424	タブレット通信料 (10月~R5年3月分)
計		9,600,032	7,204,608	2,395,424	次葉へ

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 5)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
計		9,600,032	7,204,608	2,395,424	前葉より
5 3 6	69		83,484	2,311,940	"NECデスクトップPCリース (3/1~3/31)"
	3 7		24,300	2,287,640	カラー複合機リース (3/1~3/31)
	3 10		4,950	2,282,690	複合機トータルサービス (1/21~2/20)
	4 5		9,572	2,273,118	電話料金 3月請求分
	4 5		417,340	1,855,778	会報印刷・折込(第14号)
	4 10		30,372	1,825,406	複合機トータルサービス (2/21~3/20)
	4 25		9,572	1,815,834	電話料金 4月請求分
	4 26		16,316	1,799,518	事務用品購入
計		9,600,032	7,800,514	1,799,518	

現金出納簿

支出科目(広報)

(No. 1)

年	月	日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	累計額(円)	支出内容
4	5	27	7		200,750	200,750	会報制作・撮影(第11号)
	6	16	15		970,189	1,170,939	会報印刷・折込(第11号)
	7	20	23		1,059,206	2,230,145	会報印刷・折込(第12号)
	8	17	30		200,750	2,430,895	会報制作・撮影(第12号)
	11	14	44		200,750	2,631,645	会報制作・撮影(第13号)
	11	14	45		1,057,840	3,689,485	会報印刷・折込(第13号)
5	1	13	55		537,746	4,227,231	会報印刷(第14号)
	1	13	56		10,450	4,237,681	令和4年度サーバードメイン料
	3	2	67		200,750	4,438,431	会報制作・撮影(第14号)
	4	5	73		417,340	4,855,771	会報印刷・折込(第14号)
計				0	4,855,771	4,855,771	

ご5期入27
東邦銀行
給与振込用紙

真能の会

経理責任者 斎藤 正臣

様

指定日

年 月 日
04 05 31

1 振込先

漢字(左つめ)

[Redacted]

振込先(印をおつけください)

銀行 郵便 電信 振替 その他

[Redacted]

預金種目(振込漢字をご記入ください) 口座番号(左つめ)

[Redacted] 1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

金額 千円 百円 円
¥ 200 200

消費税込手数料 円
550

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

カブ") シンワクリイティブ" センター

2 振込先

漢字(左つめ)

[Redacted]

振込先(印をおつけください)

銀行 郵便 電信 振替 その他

[Redacted]

預金種目(振込漢字をご記入ください) 口座番号(左つめ)

[Redacted] 1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

金額 千円 百円 円
[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

3 振込先

漢字(左つめ)

[Redacted]

振込先(印をおつけください)

銀行 郵便 電信 振替 その他

[Redacted]

預金種目(振込漢字をご記入ください) 口座番号(左つめ)

[Redacted] 1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

金額 千円 百円 円
[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

4 振込先

漢字(左つめ)

[Redacted]

振込先(印をおつけください)

銀行 郵便 電信 振替 その他

[Redacted]

預金種目(振込漢字をご記入ください) 口座番号(左つめ)

[Redacted] 1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

金額 千円 百円 円
[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

5 振込先

漢字(左つめ)

[Redacted]

振込先(印をおつけください)

銀行 郵便 電信 振替 その他

[Redacted]

預金種目(振込漢字をご記入ください) 口座番号(左つめ)

[Redacted] 1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

金額 千円 百円 円
[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

小計

2 [Redacted] ¥ ~~285750~~

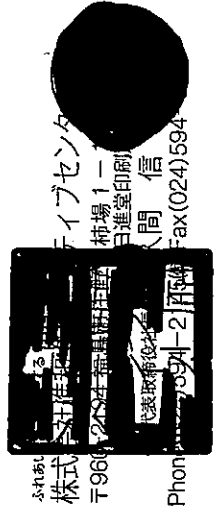
消費税込手数料 円
100

請求書

請求日 平成2022年 4月 30日

〒 960-8601
 福島市五老内町 3-1
 福島市議会 真結の会様

業務内容
 印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、取材執筆、撮影、イラストレーション、外国語翻訳、テープ起こしリライト、各種広告物、POP、出版、刊行物の企画・編集・制作、各種映像ソフトの企画・制作、OHP画、各種商業デザイン、各種催事の企画・設計・施工



担当者名

受注日	品名	規格	数量	単価	金額	備考
	会報 vol.11 (4月号) 制作費		1部		140,000	612
	会報 vol.11 (4月号) 撮影費		1部		42,000	612
合計金額					182,000	
消費税等					18,200	
税込合計金額					200,200	

伝票No 0405

上記の通りご請求申し上げます。(お振込先)

真結の会

まゆのかい

MAYU NO KAI
Vol.11

福島市議会 真結の会
— 令和4年4月 —

発行責任者：鈴木正実
福島市五老内町3番1号
TEL▶024-533-7613
FAX▶024-533-7613
URL▶https://www.f-mayu.jp/



この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：桃と吾妻連峰

真結の会
綱領

市民の皆様と真に心を結び、人々が生き生きと、そして心穏やかに暮らせる県都・ふくしま、県境を越えた広域圏域のリーダーにふさわしい中核市・ふくしまの実現を目指す。
市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指す。



齋藤 正臣

川又 康彦

阿部 亨

根本 雅昭

二階堂 武文

鈴木 正実

宍戸 一照

尾形 武

国内外の安寧を願う

会長あいさつ

鈴木 正実

令和4年度がスタートしました。振り返ると、福島市では年末年始にかけて記録的な大雪、新型コロナウイルスオミクロン株による感染拡大とまん延防止措置、3月には昨年続き福島県沖を震源とする震度6弱の地震が発生。甚大な被害ができました。その都度、福島市は迅速な対応策を打ち出し、我々市議会も緊

急会議や先議、会期延長によりしっかりと後押ししてきました。国外に目を転ずるとロシアのウクライナ侵略。多くの国民が被害され、都市が破壊されました。市議会はロシアに断固抗議する決議案を全会一致で議決、さらにウクライナへ義援金50万円を送りました。今後も何が起きるか分かりませんが、国内外の安寧を願いつつ、市議会としてできることに全力で取り組む覚悟です。更なるご支援をお願いいたします。

3月定例会議の報告

令和4年3月定例会議は3月1日に開会し、令和4年度福島市一般会計予算等の議案48件及び報告1件が提出されました。令和4年度当初予算は、一般会計が1,159億円、特別会計が合わせて564億3,900万円余、水道事業会計が112億1,400万円余、下水道事業会計が141億7,800万円余、農業集落排水事業会計が2億8,300万円余、総計で1,980億16,000万円余です。一般会計は前年度比36億、

3.2%の増となり、増となるのは7年ぶりです。除染関連事業を除くと実質的総額は過去最高規模の積極型予算となりました。さらに、会議の期間中令和3年度一般会計補正予算等の追加議案12件が提出され、原案通り可決しました。

また、阿部亨議員が真結の会を代表して代表質問を行い、尾形武議員、宍戸一照議員、根本雅昭議員の3名が、一般質問を行いました。主な質問とその答弁は、本紙4頁に掲載しています。

また、阿部亨議員が真結の会を代表して代表質問を行い、尾形武議員、宍戸一照議員、根本雅昭議員の3名が、一般質問を行いました。主な質問とその答弁は、本紙4頁に掲載しています。

議会での決議や福島県沖地震への対応について

2月よりロシアのウクライナへの侵略が始まりました。議会会期中に震災から11年目を迎え、原発事故で今なお復興の途上にある中で、ロシアによるチェルノブイリ原発なども攻撃対象とされるなどの暴挙に対し、福島市議会として「ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する」決議を全会一致で承認いたしました。また、3月16日深夜に発生

した福島県沖の地震被害に対し、早急に対応するため3件の議案が追加されました。被災者の国民健康保険税の減免ならびに介護保険税の減免に関する条例改正の件、地震により自宅が全壊、半壊など被害を受け被災された方への災害見舞金などの補正予算を計上するため、議会の日程を3月25日まで延長し審議した結果、全会一致で承認しました。

各常任委員会の報告

福島市議会には下記の4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少人数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っております。なお、【 】内は、それぞれの常任委員会における当会派の所属議員名です。

総務常任委員会

【穴戸 一照・根本 雅昭】

注目の予算

福島市消防団の定員、任免、服務及び給与に関する条令の一部が改正され、消防団員数が減少し災害が多発化・激甚化する中、消防団員の負担が増加していることを踏まえ、消防団員の処遇改善が図られました。従来の火災等出動1回毎の費用弁償を改めて、異なる災害に対して災害出動を行った場合、災害ごと出動時間ごとの出動報酬を算出することに改正しました。災害出動(1日につき)は2時間ごとに2,000円で、8,000円を上限に算出され、そのほかの出動も見直されました。



【危機管理室】多発する災害に対応するため、新たに整備する入江町防災備蓄倉庫等に4,171万円余を計上しました。【政策調整部】ふるさと納税額は令和3年度も目標額を大きく超える見込みですが、令和4年度は14億円超を目標として諸経費6億7,493万円余を計上しました。市業務及び市民サービスの各分野でDXを一層推進しますが、市民生活に直結する電子町内会参加を促進し、専用WEBサイトを構築する費用396万円余。また行政と双方向の情報サービス・各種講座提供・相談をLINE等で行う予算に1,693万円余を計上しました。【消防本部】救急救命体制を強化するために救急車に「12誘導心電図伝送装置」を県内で初めて配備する予算133万円を計上しリアルタイムに心電図を病院と共有して救命率向上を図ります。【財務部】ゼロカーボン都市を推進するため、清水支所の改築工事にZEB方式を導入して進める費用3億7,406万円、EVやハイブリット車を導入して環境に配慮した公用車に切り替える予算1,723万円余を計上しました。

経済民生常任委員会

【尾形 武・阿部 亨】

注目の予算

4月27日にグランドオープンする道の駅ふくしま。令和4年度はその管理運営費に6,200万円余を計上しました。内訳は屋内遊び場の指定管理料に約2,800万円、県施設分維持管理費に2,100万円、年間イベント委託費等に855万円などです。地域振興施設として農業、観光の情報発信を行うとともに、家族連れでも楽しめる多目的な施設運営を行い、年間利用者133万人の利用を見込んでいます。



【商工観光部】土地開発公社対策費として松川工業団地E区画17,274㎡の売却時簿価3億9,946万円余のうち1億7,626万円を補填し2億4,183万円余で売却します。立地企業は倉敷レーザー(株)で新規地元雇用者10人とし、国の補助金・企業立地促進費合計1億6,122万円余交付します。また、福島おおぞらインター工業団地E区画5,581㎡の立地企業(株)アシストカシマへ用地取得費9,041万円余の内3,616万円を交付します。本市産果物の集荷・選果・出荷の為の物流施設、加工商品の企画試作で新規雇用者2人です。【農政部・農業委員会】田んぼダム機能検証事業費として150万円の予算です。水田の貯水量を高め大雨時に河川への雨水流出量を抑制する田んぼダムを試験的に実施し、流域治水対策の効果を検証するもので、松川町水原地区水田に5ha実施します。【市民・文化スポーツ部】古閑裕而を活かしたまちづくり事業費として6,477万円余の予算が示され、記念音楽祭(エール出演者を招く)などの事業です。

文教福祉常任委員会

【鈴木 正実・川又 康彦】

注目の予算

令和4年度に電子図書館がオープンとなります。初年度となる令和4年度予算ではシステムの導入費用として4,740万円を計上しました。令和5年2月ごろの利用開始を目指し、スターターパッケージや独自の蔵書を含め、まずは約8,000冊の蔵書をネットで見るできるようになります。利用者はIDとパスワードを使うことで、図書館に行くことなく、24時間いつでもお手持ちのスマートフォンやパソコン等で、電子図書を利用できるようになります。



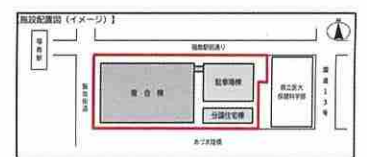
【子ども未来部】3月補正予算では保育士の処遇改善に一人月に約9,000円アップするための予算4,000万円を承認しました。令和4年度の予算では、ひとり親家庭自立支援としてこれまでの自立促進と生活安定を図るため、資格取得費用等の一部を自立支援教育訓練給付金として10割助成するための予算1,476万円余を計上しました。【健康福祉部】新規予算として、おたふくかぜについて、予防接種費用の一部を助成する費用(1回のみ4,000円)732万円余を計上しました。また、若年がん患者終末期在宅療養支援として若年がん患者が終末期を住み慣れた自宅等で自分らしく過ごせるよう、在宅での介護サービス利用料の一部を補助する予算150万円を計上しました。【教育委員会】瀬上小、余目小、西信中、渡利中の小・中学校屋内運動場改築費用として9億1,384万円、学校施設の屋根や外壁修繕を行う学校施設リフレッシュ事業に3億6,800万円を計上しました。また、所管事務調査として「児童虐待防止への取り組みに対する調査」を1年間かけて実施することを決定しました。

建設水道常任委員会

【二階堂 武文・斎藤 正臣】

注目の予算

官民連携による福島駅東口地区市街地再開発事業により、商業やホテル・公益施設等の都市機能の充実、にぎわいの創出、交流人口の拡大などを図り、県都ふくしまの顔となる市街地を目指すにあたって、事業費補助金として国庫支出金25億1,900万円及び県支出金12億5,950万円を含む50億3,800万円の予算案について可決しました。事業内訳は調査設計として約1,100万円、補償として約6億3,600万円、既存建物解体として約43億9,100万円を計上しています。



【都市政策部】令和2年4月の換地処分(事業完了)以降、新しいまちなか広場の整備にあたっては、イベントに限らず、日常的に多くの市民が集い憩える場を市民に提供し、にぎわいの創出及び回遊性の向上を図り、もって中心市街地の活性化及び防災性の向上に資する広場を目指し、適正な管理運営を行うため、これまでの利用団体を中心に意見の収集を行ってきました。令和4年8月の広場の施設及び設備の共用開始に向けて、電気・水道を使用する場合、広場使用料を1時間につき600円、共用時間を午前7時から午後9時までとすることなどの条例制定を賛成多数で可決しました。【都市政策部】人口減少や社会経済情勢の変化を背景に、長期未着手の都市計画道路29路線約54.7kmについて、定性的及び定量的評価により変更・廃止等に分類した見直し方針を定め、地域の方々と合意形成を図り都市計画変更を行う見直し方針(案)の策定のための事業費117万5,000円の予算案について可決しました。

「第38回地方×国政策研究会」オンライン参加

令和4年度に向けて、国の動向を知ることは非常に重要です。その様な中、令和4年2月10日(木)にオンラインで開催された「第38回地方×国政策研究会」へ、国からの説明を直接聞くことで本市の施策に具体的な提言をすることを目的として、会派全員で参加しました。



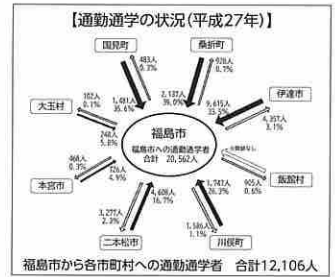
研修では、総務省・財務省・厚生労働省・環境省等から国の地方財政や補正予算、そしてデジタル田園都市国家構想や脱炭素社会の構築等の国の動向について、説明がありました。

幅広い国の取り組みを国から直接伺うことができましたが、それらは本市の施策にも大変参考になる内容であり、今後会派として引き続き調査・研究を続け、政策立案を行い、議会等で提案してまいります。

また、オンラインでのリモート開催ではありましたが、全国各地の参加者からの質疑が共有されていたため、全国各地の課題等も知ることができ、オンラインのメリットも感じる事ができた研修でした。

「ふくしま田園中枢都市圏ビジョン連携協約」締結

福島市を中心とした県北一円の4市3町2村で形成する「ふくしま田園中枢都市圏」がいよいよ動き出します。都市圏は、福島圏域連携推進協議会を構成する宮城県白石市、山形県米沢市を含む3県11市町村のうち、福島、伊達、二本松、本宮市、国見、桑折、川俣町、大玉、飯館村で形成されています。20年後の将来像を「ポストコロナ時代に多様なライフスタイルを実現できる南東北の要」と定め、都市としての高い生活機能と利便性を持ちながら、豊かな自然と農村が織りなす田園を併せ持った温かみのある地域社会の中で、ゆとりある暮らしができる圏域としています。



取組期間は2022年度から2026年度までの5年間。各市町村の強みや特長等を生かした魅力あふれる圏域のビジョンに基づき、ふくしま田園中枢都市圏ビジョン推進協議会が連携施策や具体的な取組などの進捗管理や見直しを行い、着実に推進します。

昨年11月に木幡浩市長が「連携中枢都市宣言」を行い、圏域首長会議やパブリックコメントなどを経て、3月には各市町村議会が締結協議を議決、福島市と各市町村がそれぞれ連携協定を締結しました。

当会派が提出した「要望書」が令和4年度の予算に反映



今年度は、新型コロナウイルス感染症を克服し、力強く再生する年でなければなりません。さらに、コロナ禍により足踏み状態の東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故からのさらなる復興、第6次総合計画にも本格的に取り組む年度であります。また、将来の福島圏域の姿を見据え、各市町村と一体となって推し進める連携中枢都市圏が動き出す重要な年度でもあります。昨年11月、当会派は、「福島市の将来像」を住んでいるすべての人が「住んでよかった」「ずっと住んでみたい」と実感できるまちとし、多くの方々に選ばれる地方都市を目指し、令和4年度の要望事項を取りまとめ、「会派要望書」を木幡浩市長に提出しました。今回、3月定例会議を経て、会派要望が反映された予算項目は下記の通りです。なお、詳細はQRコードからご覧ください。



1. コロナ禍からの再生(ウィズコロナ・ポストコロナ)

(1)新型コロナウイルス医療体制の強化	
・ 迅速な新型コロナワクチン接種	1,480,731
・ PCR検査体制の拡充	495,500
(2)新型コロナウイルス禍からの経済の復興	
・ 新たなビジネスモデル創出支援	50,000
(3)安心・安全な市民生活の再生	
・ 子育て支援施設への感染防止対策の支援	136,450

2. 市民とともに力強く歩む共創都市

(1)市民サービスの向上	
・ 窓口手数料のキャッシュレス化	3,960
・ 電子町内会活動促進	3,966
(2)共創の推進と一層の充実	
・ 地域コミュニティ等支援	18,132
・ 地域生活基盤整備	150,000

3. 活気あふれる、ずっと住み続けたいまち

(1)中心市街地の活性化	
・ 街なかにぎわい創出	46,928
(2)連携中枢都市圏内の連携強化	
・ 福島駅東口地区市街地再開発支援	5,038,000
・ 移住定住推進パッケージ	97,734
(3)持続する農林業	
・ ふくしま米消費喚起(米粉パンの給食利用)	6,000
・ 新規就農支援パッケージ	92,011
・ 農作物気候変動対策	8,000
(4)県都にふさわしい商工業の振興	
・ 特定集積産業事業拡大強化支援	15,000

4. 安心で環境に優しいまち

(1)災害への万全な体制づくり	
・ 災害時要援護者支援パッケージ	40,496
・ 消防団員出動報酬の改定	3,564
・ 雪害対策の強化	127,270
(2)温室効果ガスの削減の推進	
・ 脱炭素住宅整備促進	33,400

5. 子育て教育環境の整った、子育て世代に選ばれるまち

(1)子育てしやすい環境の整備	
・ 結婚新生活応援	43,650
・ 妊産婦支援の充実	288,270
・ 子育て施設の運営	8,232,334
(2)教育環境の充実	
・ 外国語教育推進	111,519
・ いじめ・不登校対応推進	18,787
・ 学校施設リフレッシュ	368,800

6. 高齢者や障がい者に優しい福祉のまち

・ 健都ふくしま創造事業	17,934
・ 障がい福祉サービスの充実	4,912,238

7. 誰もが訪れたい素敵なまち

(1)新たな視点による観光の展開	
・ 道の駅ふくしま運営	62,028
・ 福島三名湯ブランディング	6,000
(2)文化レベルの向上	
・ 「古閑裕而作曲コンクール」の創設	18,000
・ 市文化振興条例の策定	300
(3)地域図書館・学校図書室の機能充実	
・ 電子図書館の開設	47,400

(単位:千円)

令和4年3月定例会議代表質問(抜粋)

3月7日(月)、令和4年3月定例会議において、当会派の阿部亨議員が代表質問を行い、木幡浩市長はじめ担当所管部長等が答弁しました。

はじめに令和4年度予算編成に伴う各施策について、新型コロナウイルス感染症への対応策を、ウィズコロナ・アフターコロナとともに最優先課題と位置づけ、取り組む決意について木幡市長をはじめ、当局へ伺いました。これまでの医療、ワクチン等における保健所の体制づくりや、中核市としてのきめ細やかな独自対応の効果等、迅速で

的確な取り組みによる実績との事でした。また、飲食店をはじめ事業所に対する様々な支援事業の展開をさらに充実していくこと、今後の新しい生活様式等に対応するデジタル化の推進について、市役所業務を庁内にDX推進プロジェクトチームを設置して体制強化を図り、取り組んでいくこと、市民サービスの利便性向上に資する事務の高度

化・効率化に取り組んでいくとの事でした。また、古閑裕而氏を、音楽の継承や功績によるまちづくりの核として位置づけをして展開していくこと、また、少子化に伴う小中学校の適正規模・適正配置についての今後の見通しや、福島駅東口地区再開発事業の交流・集客拠点施設整備の全体像について提示時期を含め伺いました。

3月定例会議一般質問(抜粋)

3月定例会議において、当会派からは尾形武議員、宍戸一照議員、根本雅昭議員の3名が、当面する市政各般の課題について質問をいたしました。

生活道路の整備促進のための予算増額要望について

各自治振興協議会要望の生活道路の整備要望に対し、遅々として進まない現状にあり予算の増額が必要と伺いました。生活道路の整備は多くの要望があり、現地確認の上緊急性や重要性、地区のバランスを考慮し選定していますが、限られた予算のため完成までに時間を要しています。今後は国庫補助による財源確保や選択と集中により長期化している路線の整備を効率的に進めていきます。

- 福島駅前交流・集客施設の全体像の基本・実施設計の進捗状況について
- 稲作のSDGs持続可能な開発における本市の直接的な支援の対応策について
- 松川地区義務教育学校設置計画の小学生通学の安全安心な対応策について

一般会計の中期財政収支見通しの作成について

福島駅前交流・集客拠点施設をはじめ公共施設の再編整備や既存施設の長寿命化・更新など必要な事業を先送りすることなく実施しながらも、将来にわたる持続可能な財政運営を行っていくため、中期的な視点で今後の財政運営の基本的な考え方や方向性を議会と議論し市民の理解を得ていくことは重要です。よって大規模事業を含めた今後の財政収支の見通しについて推計の手法を工夫し、示していきます。

- 「土湯伝統こけし」は江戸時代から途絶えることなく受け継いだ伝統的な工芸品。本市文化財に指定して後世に伝えることについて
- 「道の駅ふくしま」から市内各地へ観光促進に「こでらんにDEふくしま通」まち歩きマップを「共創のまちづくり会議」で作成することについて

売り上げが低迷している業種や事業主への支援策について

売り上げが低迷している事業主への支援策を伺い、事業者営業継続支援金等を給付したほか、緊急経済対策資金融資制度利子補給等による資金繰り支援と、新たなビジネスモデルの創出や他分野への進出などのチャレンジ支援策等を組み合わせて実施していると答弁がありました。さらに、中小企業診断士やITストラテジストによるコンサルティングでの支援を提案しました。

- 電子回覧板・電子図書館について
- 町内会費のスマートフォン決済について
- エモテット対策のための不審メール対応訓練について
- メタバースについて
- D・O・T除雪について
- DX・GXの推進について

今回の質問の全体内容は、福島市議会ホームページ【<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/gi-soumu/shise/shigikai/>】の「議会録画中継」でご覧いただけます。



鈴木正実

すずきまさみ
会長



- 文教福祉常任委員
- 複合市民施設に関する調査特別委員会
- 議会運営副委員長

飯坂町平野字林添1番地の101
TEL 54311218

宍戸一照

ししどかずてる
顧問



- 総務常任委員

荒井字上町裏10番地
TEL 59311035

二階堂武文

にかいどうたけふみ
幹事長



- 建設水道常任委員
- 議会運営委員

町庭坂字内町51番地の2
TEL 59111138
<http://nikaidou.net/>

阿部亨

あべとむね
政調会長



- 経済民生常任委員長

庄野字土太五郎内東9番地の14
TEL 59312636
<http://abe-forum.net/>

斎藤正臣

さいとうまさおみ
政調会副会長



- 建設水道常任副委員長
- 複合市民施設に関する調査特別委員会

渡利字七社宮5番地の1
ヴェルロード・ネ七社宮301
TEL 52112342

根本雅昭

ねもとまさあき
総務会副会長



- 総務常任副委員長
- 複合市民施設に関する調査特別委員会

渡利字七社宮39番地の1
TEL 070509216801
<https://nenoto.com/>

春の議会報告会・意見交換会を開催します

- 5月9日(月) 14時～ 杉妻支所
- 5月9日(月) 16時30分～ 清水支所
- 5月10日(火) 14時～ 湯愛舞台(土湯)
- 5月12日(木) 14時～ 信陵支所

4. 6. 16



真籍の会

経理責任者 斎藤 正臣

指定日

年 月 日
04 05 20

様

振込先

漢字(左づめ)

[Redacted]

振込に印をおつけください

銀行 信託 信組 協栄 その他

[Redacted]

[Redacted]

預金種目(振込数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

金額 千円 百円 十円 円
¥ 9 6 9 6 3 9

消費税込手数料 円
5 5 0

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

カフ) ニ ッ シ ン ド ウ イ ン サ ツ

振込先

漢字(左づめ)

[Redacted]

振込に印をおつけください

銀行 信託 信組 協栄 その他

[Redacted]

[Redacted]

預金種目(振込数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

金額 千円 百円 十円 円

消費税込手数料 円

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先

漢字(左づめ)

[Redacted]

振込に印をおつけください

銀行 信託 信組 協栄 その他

[Redacted]

[Redacted]

預金種目(振込数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

金額 千円 百円 十円 円

消費税込手数料 円

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先

漢字(左づめ)

[Redacted]

振込に印をおつけください

銀行 信託 信組 協栄 その他

[Redacted]

[Redacted]

預金種目(振込数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

金額 千円 百円 十円 円

消費税込手数料 円

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先

漢字(左づめ)

[Redacted]

振込に印をおつけください

銀行 信託 信組 協栄 その他

[Redacted]

[Redacted]

預金種目(振込数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

金額 千円 百円 十円 円

消費税込手数料 円

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

小計 1/ [Redacted] ¥ 9 6 9 6 3 9 消費税込手数料 円 ¥ 5 5 0

請 求 書

約定・都度 No. 395631-1-B

〒 960-8111

福島市五老内町3-1

福島市議会 真結の会 様

令和 5 年 5 月 10 日

お客様コード

受注番号
担当者

株式会社 日進堂印刷所

〒960-8111 福島市野字

4)594-2211 FAX

株式会社・東京支社

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
真結の会 会報V o l . 1 1	85,800	部		881,490	88,149	
■ お振込先				税抜金額計	消費税等計	御請求額
				881,490	88,149	969,639

毎度ありがとうございます。
上記の通りご請求申し上げます。

9.20
東邦銀行
支店
静岡市役所

真経の会

経理責任者 斎藤 正臣

様

指定日

年 月 日

040721

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

該当に印をおつけください
銀行 協会 信組 農協 その他

[Redacted]

預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

該当に印をおつけください
銀行 協会 信組 農協 その他

[Redacted]

預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

¥1058656

消費税込手数料 円
550

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

カウ") フロセスイ>サツ

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

該当に印をおつけください
銀行 協会 信組 農協 その他

[Redacted]

預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

該当に印をおつけください
銀行 協会 信組 農協 その他

[Redacted]

預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

該当に印をおつけください
銀行 協会 信組 農協 その他

[Redacted]

預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

小計 3 [Redacted] ¥1663960 消費税込手数料 円 1980

請 求 書

2022年07月15日

福島市議会 真結の会 様

下記の通りご請求申し上げます。

合計金額 ¥1,058,656.-

伝票No. 39983

担当者 [Redacted]

株式会社 [Redacted] 代表 [Redacted]

〒900-8003 福島市森合字屋敷下6-1 電話 (024) 559-1991 御振込先

受注No	品名	数量	単価	金額	摘要
0407024	会報 vol.12	84,600	6.90	583,740	
	新聞折込料	84,150	4.50	378,675	
	小計			962,415	
	消費税			96,241	
	合計			1,058,656	

該当するものに○(または✓)を表示します

振込金受取書 (兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書 (兼手数料受取書)

口座番号
4 年 8 月 17 日

お振込先

金融機関名(漢字)を正しくご記入ください(異時銀行の場合は記入不要)

支店名(漢字)を正しくご記入ください

銀行

振込銀行までの振込
振込銀行 東京銀行

銀行以外の場合は○をお付けください

ご記入にあたってのお願い

- ① 六桁の中を黒ボールペンで強くご記入ください。
- ② 金額の先頭に半マークをご記入ください。
- ③ 濁点(〃)、半濁点(゜)もーマスを 사용하여ご記入ください。

金額

千 百 十 円

7 2 0 0 2 0 0

お受取人

振込項目に○をお付けください
1. 当座 2. 普通 4. 貯蓄 9. その他

振込項目

お振込先

おなまえ(漢字)

株式会社
進和フリエイティブセンター

お受取人

おなまえ(漢字)

真能の会

おところ

福島市五老内町3-1

日中ご連絡可能なお電話番号

振込手数料

5 5 0

振込依頼書に記載の相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。

やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行

出納
4. 8. 17
東邦銀行
福島市役所支店

紙
① 振込手数料15円以下
② 以上の場合は200円単位
③ 振込金額1万円未満
④ 振込金額1万円以上の場合は200円単位

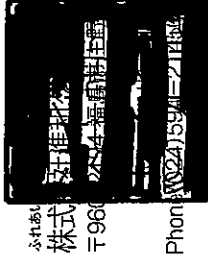
当行をご利用いただきましてありがとうございます

請 求 書

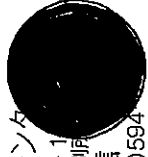
請求日 平成 2022 年 7 月 31 日

〒 960-8601
 福島市五老内町 3-1
 福島市議会 真結の会様

業務内容
 印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、取材執筆、撮影、イラストレーション、外国語翻訳、テープ起こしリライティング、各種広告物、POP、出版・刊行物の企画・編集・制作、CJ映像ソフトの企画・制作、各種画、各種商業デザイン、各種権限の企画・設計・施工



株式会社 新郷株式会社
 〒960-8601 福島市五老内町3-1
 Phone (024) 594-2111 FAX (024) 594-2112



担当者名

受注日	品名	規格	数量	単価	金額	備考
	会報 vol.12 (7月号) 制作費		1 部		140,000	612
	会報 vol.12 (7月号) 撮影費		1 部		42,000	612
				合計金額	182,000	
				消費税等	18,200	
				税込合計金額	200,200	

摘要

上記の通りで請求申し上げます。[お振込先]

伝票No 0702

真結の会

まゆのかい

MAYU NO KAI

Vol.12

福島市議会 真結の会
— 令和4年7月 —

発行責任者：鈴木正実
福島市五老内町3番1号
TEL▶024-533-7613
FAX▶024-533-7613
URL▶https://www.f-mayu.jp/



この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：新緑の女沼

真結の会
綱領

市民の皆様と真に心をつ結び、人々が生き生きと、そして心穏やかに暮らせる県都・ふくしま、県境を越えた広域圏域のリーダーにふさわしい中核市・ふくしまの実現を目指す。
市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指す。



二階堂 武文

鈴木 正実

尾形 武

穴戸 一照

斎藤 正臣

阿部 亨

川又 康彦

根本 雅昭

食べて！農家激励

鈴木 正実

今年の凍霜害に続き、今年6月、福島市の果樹地帯は降ひょう被害に見舞われました。ナシ、モモ、リンゴ、ブドウなどの実に傷がついてしまい、一部では全滅という報告もありました。「今年こそは」と期待していた農家の皆様に心よりお見舞い申し上げます。市の被害額は県によると約6億円に上りました。

た。市は被害果物販売専用サイトを開設、販売支援を行うとの支援策をいち早く打ち出しました。訳あり産品ですが、農家の皆様が丹精込め育てた果実のおいしさは間違いないと思います。我々もしっかり販売促進に協力してまいります。また、地元での「食べて応援」も大切です。一人でも多くの方々に食べてもらい、激励してもらうことが農家の皆様の励みになると信じています。皆様のご支援どうぞよろしくお願いたします。

6月定例会議の報告

令和4年6月定例会議は6月2日から16日まで開き、一般会計補正予算等の議案17件及び報告10件を可決しました。補正予算9億6,900万円余は新型コロナウイルスの4回目のワクチン接種にかかる経費および私立保育所・認定こども園等の防犯対策に関する経費助成、企業立地促進に関する助成などです。福島市職業技能訓練センター条例の一部改正は旧立子山中学校への移転と利用内容の変更により活性化を図るものであり、福島市産業交流プラザ条例の一部改正は福島市クリエイティブ

ビジネスサロンの指定管理者を決定するものです。また、最終日の16日には補正予算1件他議案8件が提出されました。補正予算としては原油高・物価高騰への対策としてエネルギーポーン第4弾を発行する事業や給食の保護者負担を減らす事業。コロナ禍への対策として道の駅の周遊スポットの魅力促進する事業。また、降ひょう被害対策として、被害を受けた果実の販売を支援する事業です。審議の結果、その他の副市長選任の議案等も含め、いずれも可決しました。

複合市民施設等に関する調査特別委員会の報告

6月定例会議において、(仮称)市民センター実施設計の改良にあたり複合市民施設に関する調査特別委員会の調査の経過並びに結果について、委員長報告がされました。

主な内容は、(仮称)市民センターが市民に親しまれ、最大限活用されてこそ事業が成功したといえるため、今後は管理運営や施設の名称や愛称などについての検討

が重要であり、「市民が身近で愛着を感じる複合市民施設」、「福島市の魅力を発信する施設を市民との共創により整備」、「様々な世代や障がい、性の多様性にも配慮した誰もが使いやすい施設」を実現するため、引き続き市民参加で検討されることを望むものです。全文は、QRコードからご覧ください。



各常任委員会の報告

福島市議会には下記の4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少人数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っております。なお、【 】内は、それぞれの常任委員会における当会派の所属議員名です。

総務常任委員会

【穴戸 一照・根本 雅昭】

注目の予算（政策調整部）

デジタル機器に不慣れな高齢者等をサポートするため、高齢者等にスマートフォンの利活用を支援する講座（世代間デジタル交流講座）を9月下旬から2月下旬まで計140回 市内全域で実施します。①入門体験講座（16学習センターで月1回×5回、月1回のペース）スマートフォンの基本操作等を学びます。②シニアICTサポーター育成講座（7か所の学習センターそれぞれ2回、計15回）インターネットの使い方やLINEの友だち登録の仕方、設定等を学びます。③電子町内会を支援する講座（新規に参加する14町内会×2回、継続して参加する17町内会×1回）スマートフォンを使ったメールアドレスの登録やメールの作成、送受信を学び、電子町内会運用の支援を最寄りの学習センターで実施します。



【財務部】市税である固定資産税・都市計画税・軽自動車税を地方税統一のQRコードを用いて、全国の金融機関、スマホ決済アプリ、クレジットカードによる電子納付に対応するためシステム改修及び納付書の様式変更を行い令和5年度課税分以降の納付から導入します（2,870万円）。【消防本部】高規格救急自動車（高度救命処置用資器材搭載）を買換え更新、飯坂消防署東出張所に配備します（3,626.7万円）。非常備消防団の消防ポンプ自動車等購入について、コロナ感染症の影響により海外での自動車部品の生産が停滞さらに半導体の供給不足が生じ、また騒音規制に関わる法令改正に伴い車両の供給が安定しない等の要因により令和4年度内納入が困難となりました。

経済民生常任委員会

【尾形 武・阿部 亨】

注目の予算（市民・文化スポーツ部）

オリ・パラレガシー事業として、8月6、7日にあづま球場において、ソフトボールの女子日本代表とアメリカ代表が、有観客として交流試合を実施します。オリンピックレガシーを次世代に継承し、「スポーツによるまちづくり」を推進するため国際交流試合開催を支援し地域の活性化を図ります。県内の小中学校生2,000名を招待し、福島らしいおもてなしにより支援を行います。事業費は500万円です。



【農政部・農業委員会】産地生産力強化総合対策事業費147.1万円。各種作物の産地規模の拡大、省力・低コスト化、高品質化のための機械・施設の導入など、生産の拡大に直結する取り組みを支援します。市東部地区できゅうり・いちごの自動灌水装置の導入、3戸47a補助費3分の1です。ひょう害果販売促進費2,000万円。6月3日の降ひょうにより、ナシ・モモ・リンゴ等約6億円の被害が発生。生産者への支援を全国に呼び掛け、ひょう害にあった果物の販売と送料を支援します。

【商工観光部】企業立地促進費1150.3万円。企業立地促進条例に基づく奨励措置として、立地企業に対してオフィス等賃借助成金1社600万円、雇用奨励助成金2社480万円、操業奨励助成金1社70.3万円を交付。市民生活エールクーポン6億5,250万円。1セット4,500円分のエールクーポンを3,000円で購入可能な引換券を全ての市民へ世帯主に9月送付し12月まで利用できます。

文教福祉常任委員会

【鈴木 正実・川又 康彦】

注目の予算（教育委員会・子ども未来部）

福島型給食推進事業の拡充に1億2,800万円余。食材価格が高騰している現状においても、栄養バランスの取れた、おいしい福島型給食の質と量を継続的に確保するため、小中学校は1食当たり20円、保育所などは1か月当たり500円補助を増額します。また保護者の負担を、小中学校は1食当たり10円、保育所など1か月当たり200円軽減します。これにより、小中学校1食あたりの支援額は70円から100円、保育所等1か月あたりの支援額は1,000円から1,700円となり、7月から補助率4分の1を3分の1へと拡大します。



【健康福祉部】新型コロナワクチンの4回目接種を推進するため8億円余を計上しました。内訳は接種のための委託料などの事業費は4億6,400万円余。追加接種を迅速、適切に実施できるように必要な体制整備を図るための接種体制確保事業費が3億3,600万円となっています。なお、4回目接種の対象者は3回目の接種を完了した60歳以上の方、18歳から59歳で基礎疾患がある方、あるいは重症化リスクが高いと医師が認めた方となっています。

【子ども未来部】食費等の物価高騰により困窮している子育て世帯の支援につなげるため150万円を計上しました。子ども食堂などが安定した運営ができるよう地域や企業等におけるフードドライブ活動を促進し、新たな連携・支援体制を構築していきます。また、家庭で使い切れない食品のロス削減やごみの減量化にもつなげます。

建設水道常任委員会

【二階堂 武文・斎藤 正臣】

注目の予算（都市政策部）

協議会において、福島市衛生処理場前堀河町地内の現在使用に供していない旧下水管を撤去し、将来の流域下水道への接続に備えた新たな下水管を設置する工事で、地下埋設管が支障となり請負金額2億2,880万円を2億4,640万円に変更する旨報告がありました。埋設管の位置をGIS(地理情報システム)で管理し、試掘調査と合わせて工事請負金額の変更を要しないよう努めるべきとの意見がありました。



【都市政策部】令和4年福島県沖地震により、応急修理の対象とならない一部損壊が生じた住宅に対して、日常生活に不可欠な部分を応急的に修理した場合の費用の一部を定額で補助する一部損壊住宅修理支援事業が全員賛成で可決されました。対象は①地震により被害を受けた住宅に居住し、り災証明が「一部損壊」②自らの資力では修理できない③消費税込み20万円以上の修繕工事を実施した、以上の要件を全て満たす方となります。支援が必要な方に行き届くような周知方法について質問があり、県による新聞での広報、市ホームページ、市政だより、SNS等を活用した周知のほか、オンライン申請での窓口相談事前予約を行うとともに、罹災証明書と合わせて送付する「被災者支援制度ガイドブック」にも当事業について記載していますが、その都度対応しながら、ほかに周知方法案がないか今後検討していくとの答弁がありました。



福島駅東口地区第一種市街地 再開発事業及び 福島駅前交流・集客拠点施設整備について

5月12日に全員協議会が開催され、「福島駅東口地区第一種市街地再開発事業及び福島駅前交流・集客拠点施設整備」について説明がありました。

すでに5月上旬には従前店舗等の権利者交渉が整い、区域外への移転がすべて完了。今後のスケジュールでは、7月上旬には建物本体の解体が着手され、令和5年から令和7年まで3年かけて建築工事が行われ、令和8年にグランドオープンの予定です。

従来の基本計画（令和2年）からの大きな変更点は、「新型コロナウイルス後のニューノーマルな社会への適用の必要性」から、大ホールと展示ホールの一体化（ハイブリット化）で稼働率を高め、多様なニーズに対応できるホールに整備することになりました。イメージパース（左イラスト）からは、複合棟の駅前通りに面したイベントスペース、商業スペースのデッキテラスが設けられ、今までの駅前通りにはなかった楽しい雰囲気伝わってきます。

今後、コンベンションは2、3年前くらいから誘致することが必要なことを踏まえて、令和5年度中の管理運営主体の選定を目指すとともに、オールふくしまの新たな推進体制の整備が必要です。

会派の視察・調査報告

5月13日と6月15日に、それぞれ当会派で視察と調査を行いました。視察は、福島水素エネルギー研究フィールドと福島ロボットテストフィールドに、調査は、福島市内のナシやリンゴを生産している果樹園にて、降ひょう被害を確認してまいりました。

5/13
視察

浜通り地域の国際教育研究拠点視察



浪江町における水素利活用の取り組みと福島ロボットテストフィールドについて

東日本大震災からの復興の後押しを一層強化すべく、福島イノベーション・コースト構想におけるエネルギー分野の取り組みを、福島県全体を未来の新エネ社会を先取りするモデルの創出拠点として、浪江町に福島水素エネルギー研究フィールドを整備、開所し、水素社会実現に向けて、国及び県が取り組んでいます。同じく福島復興をけん引するエンジンとして、ロボット社会実装による安全で豊かな社会の実現のため、開発、実験、運用、人材育成等新たな産業基盤の構築を目指し、南相馬市の福島ロボットテストフィールドにおいて、さまざま取り組まれています。2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、ロボット技術のイノベーション創出を福島復興の核となるよう、それぞれ大いに期待をもって取り組んでいくことを強く感じました。

6/15
調査

降ひょう被害状況を現地調査



〈福島市内〉	被害面積	被害見込金額
日本ナシ	179ha	2.25 億円
リンゴ	148ha	1.46 億円
モモ	108ha	1.97 億円



6月3日の降ひょうにより、福島市ではフルーツライン沿線の果樹を中心に、野菜・小菊等を含め総額約6億円の被害が発生しました。6月15日、被害の大きかった飯坂町平野地区の「あづま果樹園（園主／吾妻一夫さん）」のリンゴ園とナシ園、大笹生地区の「油井果樹園（園主／油井亮司さん）」のナシ園を現地調査。今後、傷ついた果実や来年実を付ける枝の傷等に対する消毒や販売等に対する支援について要望を伺いました。

6月定例会議 一般質問 (抜粋)

今回の6月定例会議において、当会派からは鈴木正実議員、川又康彦議員、二階堂武文議員、斎藤正臣議員の4名が、当面する市政各般の課題について質問をいたしました。

市の天然記念物「古館の大ケヤキ」保存について

飯坂町平野にある樹齢350年の巨木「古館の大ケヤキ」の保存について伺いました。市は「希少価値があることはもとより、人々の暮らしを見守り、歴史を紡いできた地域の宝です。地元から保存の意向が示されれば、国や県、専門家の助言をいただくことを含め、枯れ枝の伐採など大ケヤキの健全な状態保持に必要な、できる限りの方策を検討していきます」と述べました。

●道の駅ふくしまの地域経営や地域商社としての取組みについて

パルセイロの利用料金について

パルセイロの利用料金の設定が県内同規模の他施設に比べ、特に有料イベント使用時が高額ではないかと質問しました。市当局では市内他施設の料金などと比較し決めた料金設定であり、特に高額である認識はないとの答弁でした。来年度料金の設定が行なわれる福島駅前交流・集客拠点施設の利用料金にも大きく関与することから、あわせて質問するとともに市内のコンサート等の開催が多くなるよう適正な料金設定をするよう要望しました。

●猿に装着したGPSの活用について

●ふるさと納税の明細について

●RPA(業務自動化)の推進について

駅東口再開発事業等の今後のタウンミーティング

「東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会」では高校生36名と意見交換会をしたが、若い世代を対象とした企画も必要でないかと質問しました。「幅広い方々が興味や関心を持ち、関わりを持っていただくことが重要であることから、開催について検討します」と前向きな答弁でした。

●旧米沢街道と李平地区の歴史遺産の保存活動について

●認知症高齢者と家族が安心して暮らせるまちづくりについて

●就労創出と地域貢献を目的とする労働者協同組合法成立の意義、本市における今後の活用について

廃校になった学校施設の有効活用について

本市には廃校になった学校施設が小学校7校、中学校1校を始め多数存在しており、今後も学校の統廃合に伴い増加傾向にあります。そのような中、民間事業者が公有財産を有効活用するための提案型民間活力導入制度の概要について伺ったところ、テーマを絞らず、幅広く地域振興につながるアイデアや提案に対し、売却・貸付する旨説明がありました。なお、売却価格については評価額を基準とするものの柔軟に対応する旨細かい説明がありました。

●花見山観光について

●地理情報システム(GIS)を利用した庁内情報共有について

当会派提出の意見書が採択

肥料価格の高騰から農業者を守るための支援を求める意見書

我が国は、肥料原料の多くを外国からの輸入に依存している。しかし、この肥料原料については、中国における輸出規制やロシアによるウクライナ侵攻等により、リン酸アンモニウムや塩化カリウム、尿素などについて輸出停滞が生じるなど、原料調達に不安が高まっている。

さらに、全国農業協同組合連合会は、輸送に係る燃料価格の高騰や外国為替市場における急激な円安などを背景に、地方組織に対して今年6月から10月に販売する肥料について、昨年11月から今年5月までの前期に比べ、最大94%の値上げを決定したところである。

こうした状況を放置すれば、農業者の今後の経営が立ち行かなくなることはもとより、我が国の食料安全保障へ大きな影響が生じる恐れが懸念される。

よって国においては、肥料価格の高騰から農業者を守るため、次の事項について実施するよう強く求める。

1 肥料価格の高騰から農業者を守り、支援する補助金制度を創設すること

2 食料安全保障を確立するため、食料自給率向上の施策を講じること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

今回の質問の全体内容は、福島市議会ホームページ【<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/gi-soumu/shise/shigikai/>】の「議会録画中継」でご覧いただけます。



鈴木正実

すずき まさみ
会長



●文教福祉常任委員
●複合市民施設に関する調査特別委員会
●議会運営副委員長

飯坂町平野字林添1番地の101
TEL 5431-1218

穴戸一照

しんどかずてる
顧問



●総務常任委員
●議会機能継続計画策定特別委員長

荒井字上町裏10番地
TEL 5931-1035

二階堂武文

にかいどう たけふみ
幹事長



●建設水道常任委員
●議会運営委員
●議会機能継続計画策定特別委員会

町庭坂字内町51番地の2
TEL 5911-1138
<http://nikaidou.net/>

阿部亨

あべ とおる
政調会長



●経済民生常任委員長
●議会機能継続計画策定特別委員長

庄野字太夫内東9番地の14
TEL 5931-2669
<http://abe-forum.net/>

斎藤正臣

さいとう まさおみ
政調会副会長



●建設水道常任副委員長
●複合市民施設に関する調査特別委員会

渡利字七社宮5番地の1
ヴェルードー17社宮301
TEL 5211-2342

根本雅昭

ねもと まさあき
総務会副会長



●総務常任副委員長
●複合市民施設に関する調査特別委員会

渡利字七社宮39番地の1
TEL 0701-509216801
<https://m-nemoto.com/>

尾形武

おがた たけし
相談役



●経済民生常任委員
●議会機能継続計画策定特別委員会

松川町浅川字大内9番地
TEL 5481-7683

川又康彦

かわまた やすひこ
総務会長・副幹事長



●文教福祉常任副委員長
●議会運営委員

飯坂町字湯町25番地
TEL 0901-2841-1529

「真結の会」のホームページではこれまでの活動や過去の会報を紹介しています。下記QRコードからスマホ等でご覧いただけます。



f-mayu.jp

ご依頼人



経理責任者 斎藤 正臣

指定日

年 月 日
04 / 11 / 15

様

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

振込先
銀行 協定 提携 振込 その他

[Redacted]

預金種目(振込数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他
[Redacted]

金額
千円 百円 十円 円
¥ 200200

消費税込手数料 円
¥ 350

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

カ) シンワクリエティフ"センター

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

振込先
銀行 協定 提携 振込 その他

[Redacted]

預金種目(振込数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他
[Redacted]

金額
千円 百円 十円 円
[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

振込先
銀行 協定 提携 振込 その他

[Redacted]

預金種目(振込数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他
[Redacted]

金額
千円 百円 十円 円
[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

振込先
銀行 協定 提携 振込 その他

[Redacted]

預金種目(振込数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他
[Redacted]

金額
千円 百円 十円 円
[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

振込先
銀行 協定 提携 振込 その他

[Redacted]

預金種目(振込数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他
[Redacted]

金額
千円 百円 十円 円
[Redacted]

消費税込手数料 円
[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

小計 2 ¥ 1257490 消費税込手数料 円 ¥ 1100

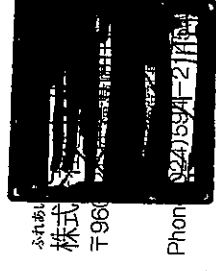
請求書

請求日 平成2022年 10月 31日

〒 960-8601
 福島市五老内町3-1
 福島市議会 真結の会様

業務内容

印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、取材執筆、撮影、イラストレーション、外国語翻訳、テープ起こしリライト、各種広告物、POP、出版・刊行物の企画・編集・制作、各種映像ソフトの企画・制作、C計画、各種商業デザイン、各種販促の企画・設計・施工



株式会社
 〒960
 Phone
 (024)594-2111
 Fax(024)594

セイブセン
 柿場1
 白蓮堂印刷
 入間 信
 Fax(024)594

発注日	品名	規格	数量	単価	金額	備考
	会報 vol.13 (10月号)	制作費	1		140,000	112
	会報 vol.13 (10月号)	撮影費	1		42,000	112
合計金額					182,000	
消費税等					18,200	
税込合計金額					200,200	

上記の通りで請求申し上げます。[お振込先]

伝票No 1004

摘要

ご依頼人



経理責任者 斎藤 正臣

指定日

年 月 日

04 / 1 / 15

様

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

該当に印をおつけください
銀行 信金 信組 農協 その他

[Redacted]

預金種目(振当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

消費税込手数料 円

[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

該当に印をおつけください
銀行 信金 信組 農協 その他

[Redacted]

預金種目(振当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

消費税込手数料 円

7550

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

エ)サンフォウンサツジヨ

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

該当に印をおつけください
銀行 信金 信組 農協 その他

[Redacted]

預金種目(振当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

消費税込手数料 円

[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

該当に印をおつけください
銀行 信金 信組 農協 その他

[Redacted]

預金種目(振当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

消費税込手数料 円

[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先
漢字(左づめ)

[Redacted]

該当に印をおつけください
銀行 信金 信組 農協 その他

[Redacted]

預金種目(振当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

消費税込手数料 円

[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

小計 2 [Redacted] ¥ 1257490 消費税込手数料 円 71100

請 求 書

Name

Date 2022 . 10 . 16 No 00000667 Page 1

福島市議会 真結の会様

本社
 三共印刷株式会社
 〒960-8018 福島県福島市
 TEL024-525-3100
 東京営業所
 イコールサービスセンター
 〒106-0032 東京都港区
 TEL:03-3403-9833 FAX:03-3403-9834

三共印刷所
SANKYO PRINT FACTORY

Code No. 000002 下記のとおりに請求いたします。

取引銀行

品 番	品 名	数	単 価	金 額	備 考
	福島市議会 真結の会報 Vol.13	84,420.00部	6.90	582,498	
	新聞折込料金 (R4.10/16折込)	84,150.00部	4.50	378,675	
合 計				961,173	消費税
				96,117	総 額
					1,057,290

真結の会

まゆのかい

MAYU NO KAI

Vol.13

福島市議会 真結の会

— 令和4年10月 —

発行責任者：鈴木正実

福島市五老内町3番1号

TEL▶024-533-7613

FAX▶024-533-7613

URL▶https://www.f-mayu.jp/



この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：摺上川ダムの秋

真結の会
綱領

市民の皆様と真に心をつなぎ、人々が生き生きと、そして心穏やかに暮らせる県都・ふくしま、県境を越えた広域圏域のリーダーにふさわしい中核市・ふくしまの実現を目指す。

市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指す。



齋藤 正臣

川又 康彦

阿部 亨

根本 雅昭

二階堂 武文

鈴木 正実

宍戸 一照

尾形 武

会長あいさつ

収束信じ あとひと踏ん張り

鈴木正実

県の新型コロナウイルスB A・5対策強化宣言と医療非常事態宣言が先月末に終了しました。現在、感染が報告されながらも、一応落ち着きを見せている状況です。同じく先月、世界保健機関の事務局長が新型コロナウイルス感染症の世界的大流行について「終わりが視野に入

ってきた」と述べ、収束へ向けた取り組みの継続を訴えたとの報道がありました。いよいよ先が見えてきたのかもしれませんが、今更に見えぬ感染拡大が起きたことを忘れてはなりません。現在進めているオミクロン株対応ワクチンの接種を加速し、次の感染拡大に備えることが肝要です。これまで辛く厳しい制約を受けてきた年末年始を穏やかに過ごすために、あとひと踏ん張り、頑張りましょう。

9月定例会議の報告

令和4年9月定例会議は9月1日に開会し、21日の最終日に追加された議案を含め、一般会計補正予算等の議案26件と報告8件が提出されました。

主な補正予算としては、オミクロン株対応の新型ワクチン接種に関する補正予算16億227万円余、インフルエンザ同時流行に対する妊婦、子供へのワクチン接種の予算1億2,500万円余、福島県沖地震に対する災害見舞金の追加などの予算等が提出され、いずれも承認されました。これにより9月定例会議での補正予算は、総額26億477万円となりました。他の議案としては、公務員の定年年齢の

順次引き上げに伴う条例改正の件、市内2つの小学校の統廃合に伴う福島市立学校条例の一部改正の件、令和3年度の福島市各会計歳入歳出決算認定の件などが提出され、いずれも可決しました。21日最終日には追加の議案が示され、(仮称)市民センター本体に関する工事請負契約に関する議案、新たな教育長の任免に関する議案等が提出され、可決しました。

また、今会議では当会派から根本雅昭議員、尾形武議員、宍戸一照議員の3人が一般質問を行い、市政各般の課題について質しました。詳しくは、本紙4面をご覧ください。

決算特別委員会の報告

決算特別委員会は、9月9日、14日、15日、16日の4日間にわたり、全体会並びに各分科会が開かれ、慎重に審査しました。

議案第96号令和3年度福島市各会計歳入歳出決算認定の件については、賛成多数により決算のとおり認定すべきものと決定しました。議案第97号令和3年度福島市水道事業会計決算認定及び剰余金処分

の件、議案第98号令和3年度福島市下水道事業会計決算認定及び剰余金処分の件については、いずれも決算または剰余金処分案のとおり認定あるいは可決すべきものと決定しました。議案第99号令和3年度福島市農業集落排水事業会計決算認定の件については決算のとおり認定すべきものと決定しました。

各常任委員会の報告

福島市議会には下記の4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っております。なお、【 】内は、それぞれの常任委員会における当会派の所属議員名です。

総務常任委員会

【穴戸 一照・根本 雅昭】

注目の議案

【総務部】地方自治法の改正に伴う地方公務員の定年の引き上げにより、高齢期の職員を活用しながら次世代に技術や経験等が継承されます。改正の概要は、次の通りです。



- ①一般職の定年が65歳へ、令和5年から令和13年において2年に1歳ずつ段階的に引き上げられます。また、経過期間において、65歳まで再任用できる制度が措置されます。
- ②管理監督職(管理職手当の支給対象となる職員)の勤務上限年齢は原則として60歳とし、管理監督職から同職以外の職に降任等により異動します。
- ③当分の間、職員の給料月額を60歳に達した日後の最初の4月1日以後、7割とします。また、役職定年制により降任した職員の給料月額は、実質的に役職定年前の7割となります。

以上の条例の諸改正により、本市職員等の定年延長が令和5年4月1日から実施されます。

令和3年度決算審査ズームアップ

【財務部】老朽化が著しく、また地区住民の増加により事務室・駐車場が狭隘化している清水支所の建て替えへ向け、現支所南隣接土地の用地買収が行われました。土地購入費等は、1億6,817万円余です。

なお、新しい清水支所は県産木材を活用して平屋建てにするとともに、快適な室内環境を実現しながら省エネを図り、さらに太陽光発電で創エネを進めることで、年間の一次消費エネルギーの収支を25%まで削減する「ニアリーゼパ」認証取得を本市で初めて目指します。

経済民生常任委員会

【尾形 武・阿部 亨】

注目の議案

【市民・文化スポーツ部】補正予算の「(仮称)ふくしまシティハーフマラソン事業」は、市の魅力を全国に発信することで、スポーツ文化を醸成し、地域経済の活性化や交流人口の拡大とパラスポーツの推進による共生社会の実現に寄与する目的で開催される予定です。初回大会は、令和5年5月21日(日)午前8時より、信夫ヶ丘競技場がスタート・ゴールで、ハーフマラソンは国体記念体育館が折り返し地点となります。総予算は、9千982万円余、市負担金は6千600万円です。なお、種目は次のとおりです。



- ハーフマラソン(21.0975km)：参加料6,000円・参加人数3,200人・年齢18歳以上
- 10km：参加料4,000円・参加人数500人・年齢16歳以上
- 車いす(1.5km)：参加料3,000円・参加人数25人
- ファンラン(3km)：参加料一組3,000円・参加人数250組

令和3年度決算審査ズームアップ

【農政部】「農業次世代人材育成事業費」次世代を担う農業者となることに強い意欲を有する原則50歳未満の独立・自営就農者に対し、年150万円(夫婦225万円)を5年間交付するもので、令和3年度は15件交付しました。

【商工観光部】「地域振興施設道の駅整備事業費」として、令和4年4月大笹生地区に開業した「道の駅ふくしま」の総整備事業費14億3,595万円余の内、令和3年度は建築・備品購入で決算額5億6,129万円余でした。

文教福祉常任委員会

【鈴木 正実・川又 康彦】

注目の議案

【健康福祉部】新型コロナウイルスのオミクロン株対応ワクチン接種事業に総額16億2,200万円余を計上しました。接種対象者は24万9,000人です。円滑に接種するための事業費は7億100万円余で、内訳は医師と看護師の報償費5千500万円余、委託料6億4,500万円余です。速やかに、適切に接種するために必要な体制整備を図るため、9億2,100万円余を計上しました。



ワクチンはファイザー製とモデルナ製で、オミクロン株BA・1と従来株に対応しています。9月末から、4回目の接種対象者でまだ接種していない人や医療関係者らから開始しました。10月からは初回接種を終了したすべての住民を対象に個別、集団で接種を進めています。

【教育委員会】福島市立中野小、水原小の統廃合に伴う福島市立学校条例の一部を改正。両小の統廃合は住民説明会など地元説明を重ね、今年3月に地元自治振興協議会や町内会連合会、保護者らの同意を得ました。今年度末をもって中野小は飯坂小、水原小は松川小に統合されます。

令和3年度決算審査ズームアップ

【子ども未来部】令和3年度は、子どもの居場所バックアップ本部を設置し、居場所づくり、子ども食堂、地域学習塾など地域活動を支援しました。またユースプレイス(若者の居場所)を開設し、ひきこもりなどの若者の社会参加を支援しました。さらに登録者の自立を支援するため、仕事体験などを行いました。

建設水道常任委員会

【二階堂 武文・斎藤 正臣】

注目の議案

【都市政策部】交通・運輸事業者はコロナ禍の長期化に加え、原油高騰・物価高騰等の影響を受け厳しい経営環境にあり、国や県の支援だけでは十分でないことから、福島市内に本社又は営業所があり、令和4年9月1日時点で営業実績が3ヶ月以上ある交通・運輸事業者に対し、年間の車両維持経費(点検整備費用・保険料等)として、事業継続に必要な経費の一部を次の通り市独自に上乗せ支援します。



高速バス1台あたり100,000円、貸切バス1台あたり50,000円、タクシー1台あたり25,000円、トラック1台あたり10,000円、運転代行1台あたり7,500円で、事業費は、5,352万円余です。

また、長期優良住宅の認定促進等による住宅の質の向上のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律等が一部改正されたことに伴い、優良な既存住宅について、増改築行為がなくても認定できる仕組みを創設することで、登録免許税の税率や住宅ローン減税の控除対象限度を引き下げ、固定資産税の減免適用期間の延長が措置されます。

令和3年度決算審査ズームアップ

令和3年度決算審査ズームアップ

【建設部】令和3年福島県沖地震及び令和元年台風19号により被害を受けた市道施設の復旧工事を行うため、1億1,057万円余の事業費を要した旨の説明があり、認定しました。なお、1億1,057万円余のうち3,017万円余を国負担、7,020万円を起債、1,019万円を市の一般財源で賄うものとし、起債した額の一部は国からの特別交付税の対象となります。

有害鳥獣対策のさらなる推進を求める意見書

有害鳥獣については、これまでも様々な対策を講じてきているが、高齢化等に伴う人材不足、また、狩猟免許の取得や狩猟継続等に要する費用負担などの問題、加えて、銃砲刀剣類所持等取締法に係る規制の厳しい状況なども重なり、狩猟者数が著しく減少している。

それらの要因に加え、地球温暖化等による生息環境の変化などを背景に、有害鳥獣の数は増加しており、農作物の被害はもとより、農業の継続においても深刻な事態を招いている。

しかし、有害鳥獣捕獲後の処理に伴う負担等、様々な課題があり、有害鳥獣の個体数削減には至っていない。

また、クマにより人的被害が数多く報告されており、財産のみならず、人の命を守ることや安心・安全な生活を送るためにも、これまで以上の対策が急務である。

よって、国においては、有害鳥獣対策のさらなる推進を図るため、次の事項を実施するよう強く要望する。

- 1 必要な狩猟者数の確保を図るため、狩猟免許の取得及び更新時における受験手数料や講習料等について、さらなる財政支援を講じること
- 2 侵入防止柵や罠等の捕獲装置の設置推進を図るため、さらなる支援を講ずること
- 3 有害鳥獣の行動様式の把握や、個体数管理のため、さらなるICTの積極的な活用を推進すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣 あて
財務大臣
農林水産大臣

意見書提出の経緯

サル、イノシシ等による農作物の被害は、その数とともに年々増加しており、農業の継続において多大な影響を及ぼしています。また、最近では、本市吾妻地区をはじめとする西方部において、クマによる人的被害も、多数報告されています。このような状況の中、財産のみならず、人命を守ることや安心・安全な生活を送るため、さまざまな対応策が講じられてきました。

具体的には、侵入防止柵や罠の設置の促進、一定数の駆除をはじめ、捕獲後の食肉利用、個体数削減やその管理についての検討等です。さらに、有害鳥獣捕獲隊確保の観点において、資格更新の財政的な支援事業を始め、さまざまな取り組みが行われてきました。しかしながらその効果は限定的であり、はつきりとした成果は見えておりません。



※写真は、この間、有害鳥獣問題を所管する担当常任委員会で現地視察した時のもの。農作物の被害現場に設置されたイノシシ用のハコ罠(上)とサル用のハコ罠(下)

「有害鳥獣対策のさらなる推進を求める意見書」を国に提出

自治体DX推進トップマネジメントセミナーをオンラインで受講

8月1日に、福島県市町村行政課がオンラインで開催した「自治体DX推進トップマネジメントセミナー」に会派として参加しました。

受講対象は市町村長、副市長村長、市町村議会議員で、当日は「自治体DXを推進するために必要なコミュニケーションスキル」と題した講演があり、自治体におけるDXを推進する中で実際に必要なコミュニケーションスキルの向上や、マネジメントの考え方・手法について説明を受けました。

なお、DXとはDigital Transformation (デジタルトランスフォーメーション)の略で、直訳するとデジタルによる変容です。具体的には、デジタルに関する技術を様々な場面に取り入れ、用いることで、生活をより便利で快適に変化させようという意味で用いられています。

今回の研修では、DXを進めるためにはそれを推進する組織内外のコミュニケーションが重要であるため、DX担当部署内はもちろん、それ以外の部署との関係を円滑にするための手法が、受講者参加型のゲーム等を交えて体験しました。

当会派では、今回学んだコミュニケーションスキルを活かしながら、引き続きDXを推進してまいります。さらに、コロナ禍においても、継続的に知識をアップデートするため、オンライン研修を効果的に活用してまいります。

福島市議会「議会機能継続計画策定特別委員会」を設置

来年3月を目標に計画の策定と委員長報告

今年6月に、各会派から選出された11名の委員により、「議会機能継続計画(市議会BCP)策定特別委員会」が設置されました。新型コロナウイルス感染症など新たな危機事象に対応し、議会機能の維持と早期回復を図ることを目的に、災害対応指針等の見直しを図り、議会における機能継続計画を策定するため、毎月1回以上の会議を重ねて、来年3月には計画の策定と委員長報告をすることを目標にしています。

さらに、福島市議会災害対策会議設置要綱並びに議員の災害対応行動マニュアルの改定を所管事項として掲げています。

9月定例会議一般質問(抜粋)

今回の9月定例会議において、当会派からは根本雅昭議員、尾形武議員、宍戸一照議員の3名が、当面する市政各般の課題について質問をいたしました。

内水による浸水被害 箇所改善について

側溝や下水道の水位をIoT水位計等により常時モニタリングし、得られた情報と降水量等の気象データとの相関等を的確に分析する必要があると考えられることから、本市の取り組みを伺いました。

当局からは、降雨データの相関関係についての分析は重要であると認識しており、今後もIoTを活用した効果的な雨水管理などについて研究してまいりますと答弁がありました。

● 図や表、フローチャート等を用いた新型コロナウイルスの「陽性・濃厚接触者」なられた方への作成について

● NFI(非代替性トークン)の活用について

小中学校の統廃合による生徒の通学について

廃校となった児童生徒の安全・安心な通学にはスクールバス等の運行が必須要件であると考えられることから、本市の取り組みを伺いました。

当局からは、公共交通機関の利用が前提ですが、地区の事情に合わせて、安全・安心して登校できるように保護者・地区の皆様と一緒に協議検討を続けますと答弁がありました。

● 資材高騰による公共施設等の建設に与える影響について

● 農業生産資材高騰による農業経営への支援について

● 市道除草事業について

● 小中学校の水泳プール授業について

ソーラー発電事業による景観眺望保全について

旧吾妻開圃「あづま小富士第1発電所」に隣接した新たなソーラー設置計画が進む中、本市の意見を表明する場を伺いました。

当局からは、大規模開発に伴う環境影響評価の中で、本市の自然や景観は守り継ぐべき宝で、修復不可能な影響は容認しない旨の市長意見を提出しており、今後も市民の理解が得られない大規模開発は法令に基づき意見する場合は勿論、あらゆる機会を通じ反対の意思を示してまいりますと答弁がありました。

● 四季の里の指定管理について

● 米作一辺倒から脱却する農業政策について

令和4年度秋季福島市議会 議会報告会・意見交換会開催

- 4班：11月7日(月) 14:00～
＜飯坂学習センター 2階大会議室＞
- 2班：11月8日(火) 14:00～
＜吾妻学習センター 2階研修室＞
- 3班：11月10日(木) 14:00～
＜飯野学習センター 2階ホール＞
- 1班：11月11日(金) 14:00～
＜渡利学習センター 2階講義室＞

新型コロナウイルス感染症対策として、例年より時間を短縮して開催します。また、来場される方は以下の点にご協力ください。

- マスクを着用ください。(未着用の方の参加をご遠慮いただきます。)
- 入場時に消毒液で手洗いしてください。
- 体温が37.5℃以上の方、体調のすぐれない方の来場はご遠慮ください。
- 連絡先として、氏名、住所、電話番号をご記入ください。
- 新型コロナウイルス感染症の状況により、中止になる場合があります。
- 詳しくは、福島市議会ホームページをご覧ください。福島市議会事務局へお問い合わせください。

☎024(525)3776

今回の質問の全体内容は、福島市議会ホームページ【<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/gi-soumu/shise/shigikai/>】の「議会録画中継」でご覧いただけます。



松川町浅川字大古内9番地
TEL 54817683

尾形武
おがたけし
相談役

- 経済民生常任委員
- 議会機能継続計画策定特別委員

荒井字上町裏10番地
TEL 59331065

宍戸一照
しんどかずてる
顧問

- 総務常任委員
- 議会機能継続計画策定特別委員

飯坂町平野字林添1番地の101
TEL 54311218

鈴木正実
すずきまさみ
会長

- 文教福祉常任委員
- 複合市民施設に関する調査特別委員
- 議会運営副委員長

飯坂町字湯町25番地
TEL 090128411529

川又康彦
かわまたやすひこ
総務会長・副幹事長

- 文教福祉常任副委員長
- 議会運営委員

庄野字太夫内東9番地の14
TEL 59312636
<http://abe-forum.net/>

阿部亨
あべとむる
政調会長


- 経済民生常任委員長

町庭坂字内町51番地の2
TEL 59111138
<http://nkaidou.net/>

二階堂武文
にかいどうたけふみ
幹事長

- 建設水道常任委員
- 議会運営委員
- 議会機能継続計画策定特別委員

「真結の会」のホームページではこれまでの活動や過去の会報を紹介しています。下記QRコードからスマホ等でご覧いただけます。

 f-mayu.jp

渡利字七社宮5番地の1
TEL 070506219801
<https://m-nemoto.com/>

根本雅昭
ねもとまさあき
総務会副会長

- 総務常任副委員長
- 複合市民施設に関する調査特別委員

渡利字七社宮5番地の1
ヴェルロード1-7社宮301
TEL 52112342

斎藤正臣
さいとうまさおみ
政調会副会長

- 建設水道常任副委員長
- 複合市民施設に関する調査特別委員

該当するものに○ (または✓) を表示します

振込金受取書 (兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書 (兼手数料受取書)

お振込先
 支店名(漢字)を並びでご記入ください(複数銀行の場合記入不要)
 銀行名(漢字)を並びでご記入ください

お預金種目
 1. 当座 2. 普通 4. 特種 9. その他
 振込先: 東京銀行

金額
 537196

カタカナ
 カツ() ミンホウ シインサツ

おなまえ(漢字)
 株式会社 民報印刷

カタカナ
 マエノカイ ケイリセキニシヤ サ
 イトウマサオミ

おなまえ(漢字)
 真徳の会 管理責任者 倉藤 正臣

おところ
 福島市互免内町 3-1

日中ご連絡可能なお電話番号
 [Redacted]

手数料
 550

出2納
 5.1.13
 東邦銀行
 福島市役所支店

振込は預金に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。

やむを得ない理由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行

当行をご利用いただきましてありがとうございます

請求書

売上日 2023年01月13日 伝票No. 00002153
PAGE 1

福島市議会 真結の会様

Printive & Planning



印刷

〒960-2154 英 幸
字二本榎 番(024)594-21

担当: [REDACTED]

下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
真結の会 会報Vol.14	84,200		部	5.8	488,360	課10.0%
●取引銀行						
	税抜額		488,360	消費税額	48,836	合計
						537,196

真結の会

まゆのかい

MAYU NO KAI

Vol.14

福島市議会 真結の会

— 令和5年1月 —

発行責任者：鈴木正実
福島市五老内町3番1号
TEL▶024-533-7613
FAX▶024-533-7613
URL▶https://www.f-mayu.jp/



この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：福島市の日の出

真結の会
綱領

市民の皆様と真に心を結び、人々が生き生きと、そして心穏やかに暮らせる県都・ふくしま、県境を越えた広域圏域のリーダーにふさわしい中核市・ふくしまの実現を目指す。
市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指す。



尾形 武

鈴木 正実

二階堂 武文

穴戸 一照

斎藤 正臣

阿部 亨

川又 康彦

根本 雅昭

会長あいさつ

議員活動の原点へ

鈴木 正実

新年おめでとうございます。昨年とはさまざまなご指導、ご支援ありがとうございました。令和2年1月にわが国で最初の新型コロナウイルス感染者が確認されたから丸3年が経過しました。当初は猛威を振るい芸能人はじめ多くの方が犠牲とな

りました。三密の回避など不自由な日常生活、経済活動はマヒし、人と人の分断が進みました。昨年末には第8波まで感染拡大しましたが、今後はウィズコロナを意識しながら、日常を取り戻していかなくてはなりません。我々も多くの方にお会いし、ご意見を伺うという議員活動の原点に立ち返り、まい進する覚悟です。本年もよろしくお願いいたします。

12月定例会議の報告

令和4年の12月定例会議は12月1日から開かれ、提出された一般会計補正予算等の議案20件及び報告1件を審査の上、可決・承認しました。補正予算46億1,600万円余は原油高騰などによる経営環境悪化に苦しむ農家向けの燃料購入支援策、事業者の米粉利用拡大への支援策、福島沖地震で被害を受けた家屋の公費解体および修理支援などに要する予算などです。又、12月1日の開会日には、本市で起きた市立小学校でのいじめ重大事案に関する議案が先議として上程され、可決しました。これは同じような問題が発生しないよう、いじめ問題対応改善有識者会議の設置などをするもの

です。その他、福島市の特色ある文化を守り、持続的に発展推進するための福島市文化振興条例の制定について審査し可決・承認しました。会議途中の12月12日には追加の議案11件が提出され、審査の上可決しました。主な補正予算の内容は、国による妊娠時、出産時の合計10万円の給付を行う出産・子育て応援交付金を速やかに給付する費用、通園バスにプザーを設置するなど児童施設の子どもの安心・安全対策を強化する費用、消防庁舎の移転新築に向けての調査設計に要する費用などです。一般質問では当会派から5人が質問し、諸課題を質しました。

緊急会議の報告

令和4年11月9日に緊急会議

が開かれ、コロナ禍における原油価格・物価高騰等の総合緊急対策関連(追加)の10支援策に係る一般会計補正予算13億7,470万円と、議案第126号専決処分承認の件の議案2件が提出され、4常任委員会の審査を経て可決・成立しました。本市独自の10の追加支援策の

中身は、市民生活支援としては、①第5弾ふくしま市民生活エネルギーポイント②子育て・マタニティエネルギーポイントです。事業者支援としては、①児童施設光熱費高騰対策②省エネ設備の導入支援③地域観光業に対する「ふくしまステイ」周遊促進事業④農業分野では肥料価格高騰対策支援などになります。

各常任委員会の報告

福島市議会には下記の4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少人数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っております。なお、【 】内は、それぞれの常任委員会における当会派の所属議員名です。

総務常任委員会

【宍戸 一照・根本 雅昭】

注目の議案

【消防本部】消防本部・福島消防署は、建築後51年が経過し老朽化が進み、現行の耐震基準に適合しないため、大規模地震が発生すると倒壊の危険性が高いと診断されたことから早急に再整備することが求められています。防災拠点施設としての消防力を最大限発揮するため、交通の利便性や広域連携体制などを考慮し、(仮称)市民センターへ移転・統合する市民会館の用地へ移転整備する計画で、合わせて市民会館西側の用地を買収して施設機能の向上を計ります。令和5年度の基本設計実施に向け、建設予定地の市民会館を中心とした現況測量の業務委託及びプロポーザル方式による設計事業者選定、用地買収交渉に向けた建物等調査業務委託に要する費用、495万円が計上されました。なお11月17日と12月3日の両日、地元町内会に説明会が開催されました。



【総務部】議案137号福島市いじめ問題対応改善有識者会議設置条例制定の件は、市立小学校で発生したいじめ重大事案に関連するため、急を要することから先議にて12月1日に成立しました。本市におけるいじめ問題への対応を改善し、組織的いじめの発生防止にむけて対応・支援を行うため教育委員会だけの問題とせず、市長部局の連携による体制の構築を諮問する有識者会議を5人以内で設置します。

経済民生常任委員会

【尾形 武・阿部 亨】

注目の議案

【市民・文化スポーツ部】福島市ならではの特色ある文化を守り、持続的に発展させていく取組みを推進していくために、「福島市文化振興条例制定の件」が審査されました。概要としては、(1)文化振興に関する施策推進にあたっての基本理念を規定(2)市の責務のほか、市民、文化活動を行う者、事業者それぞれの役割を規定(3)文化振興施策の基本的な方向性を規定(4)文化振興のための基金の設置を規定します。効果としては、総合的・継続的・安定的な文化推進に寄与されます。また、文化振興基金が設置され、本市の文化振興に要する資金が積み立てられます。さらに、文化振興審議会が設置されます。条例の施行日は、令和5年1月1日です。



【商工観光部】福島駅前交流・集客拠点施設の公共施設等運営権に係る実施方針に関する条例制定の件を審査しました。民間資金等の活用により整備するもので、運営権に係る実施方針に関し必要な事項を定め、令和5年8月の事業者選定に向けたものです。

【農政部・農業委員会】コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策費追加として、農業用燃料高騰対策支援事業費2,300万円が計上されました。対象者は、A重油2,300ℓ以上または灯油2,500ℓ以上を購入する農家で、支援額は(平年価格からの高騰分×購入数量÷5万円)×1/3です。

文教福祉常任委員会

【鈴木 正実・川又 康彦】

注目の議案

【こども未来部】出産・子育て応援交付金総額2億3,700万円を計上しました。妊娠期から出産・育児期まで妊娠・子育て家庭に寄り添い、様々なニーズに即した伴走型の相談支援を充実させます。さらに、経済的支援を一体として、妊娠届け出後に妊婦一人当たり5万円、出生届後に子ども一人当たり5万円を給付します。対象者は①令和4年4月1日以降に出産された方②令和5年1月の基準日に妊娠している方③基準日以降に妊娠届を出された方④基準日以降に出生届を出された方です。



【こども未来部、教育委員会】こどもの安心・安全対策推進パッケージ総額7,886万円により、設置が義務化される保育施設をはじめ放課後児童クラブや市立小学校のスクールバスに安全装置を設置します。また、私立・市立の幼児教育・保育施設等に園外活動の際に園児らの安全を守るGPSタグの導入のほか、登降園の一元管理を効率的に行う管理システムの導入を支援します。

【教育委員会】令和6年度公立夜間中学開設に向けた準備として総額320万円を計上しました。校舎となる市立第四小学校総合学習センターの2階に3教室や職員室を設けるほか、1階に設置するバリアフリートイレなどの改修工事を設計します。

【健康福祉部】新型コロナウイルス感染症第8波にそなえた検査・医療費として総額2億9,200万円を計上しました。これにより医療機関が実施するPCR検査を7万件増やすほか、入院に係る医療費を1,400人分追加します。

建設水道常任委員会

【二階堂 武文・斎藤 正臣】

注目の議案

【都市政策部】中心市街地へ公共交通機関で来られる方への二次的な交通手段として、市内中心市街地に設置されたサイクルポート(15ヶ所)であれば、どこへでも自転車のレンタル・返却ができるMOMORIN(ももりん)シェアサイクルは、目的地までの最終移動手段として、中心市街地の回遊性向上や地域・観光の活性化、また非接触型のサービスとして新型コロナウイルス感染防止対策の一環として実施されています。コロナ禍で利用が増えているシェアサイクルを、燃料費高騰等による移動手段の転換も見据えて、シェアサイクル用ポートを3ヶ所増設するほか、シェアサイクル用電動アシスト付き自転車を20台購入するなどのシェアサイクル管理運営事業費700万円を計上する旨説明がありました。



【建設部】令和3年6月末、千葉県八街市において、見通しの良い直線道路で下校中の児童の列にトラックが衝突する交通事故が発生したことを受け、通学路の緊急合同点検を実施しヒヤリハットの事例があった箇所、保護者、見守り活動者、地域住民等から改善要請があった福島第三小学校、清明小学校、笹谷小学校通学路の危険箇所について、児童生徒が安心して通学ができる環境づくりの通学路安全対策事業費1,000万円を計上する旨説明がありました。

令和6年完成目指し 複合市民施設が着工

複合市民施設(仮称)市民センターが着工しました。工事の主な流れは令和5年7月まで基礎工事、令和6年4月まで建物工事、同年9月まで仕上げ工事の予定です。

複合市民施設は老朽化が著しい中央学習センター、市民会館、敬老センターと東日本大震災で凍結されていた市役所西棟計画を、市民利用を中心として再編統合しました。市民交流機能、市民も利用可能な会議室機能、議場や議会事務局などの議会機能を複合化します。また、免震構造で非常用発電機や耐震貯水槽が設置され、災害時には避難場所となります。さらに、太陽光発電装置と蓄電池、水素発電装置を備えるほか雑用水も利用されます。施設西側には221台収容の立体駐車場、正面には

53台の平面駐車場やさまざまなイベントにも使える市民広場を整備します。

建物は鉄筋コンクリート5階建てで、総延べ床面積は約9,250㎡。1、2階が市民交流フロアで1階には吹き抜けのエントランスホールや飲食スペース、約340㎡の大ホールが設けられ、中2階には約150㎡の吹き抜けの小ホール、2階には和室、講義室、工芸室、調理室が設けられます。3階は大小の会議室14室からなるフロアとなる予定です。4、5階は議会フロアです。4階には議会事務局、正副議長室、議員控室などが設けられ、5階は議場と委員会室などです。議場は幅広い活用を想定し、床をフラット構造とし、移動可能な机、いすを採用します。



▲センター概要配置計画図・外観イメージパース

当会派提出の意見書が採択！
詳細はQRコードをご覧ください

サイバーセキュリティ対策の
充実強化を求める意見書(要約版)



令和3年中のサイバー犯罪の検挙件数は過去最多を記録し、警察庁による広報資料においても「サイバー空間における脅威は極めて深刻な情勢が続いている」と示されている。

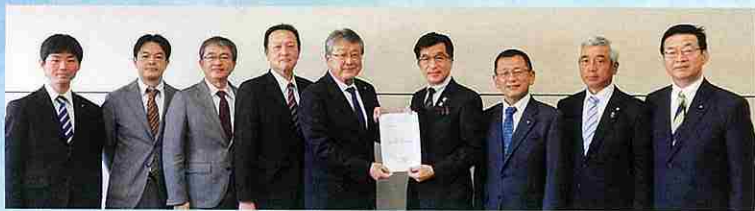
また、医療機関が標的となる重大な事案が発生したほか、学術研究機関における情報漏えいが発生している。探索行為等と見られるアクセスの大半は海外からのものであり、そうした脅威も高まっている状況にある。

国においては、対策を講じているが、十分とはいえない状況が続いている。

よって、国民が安全に情報システムを利活用できるよう、次の事項を強く要望する。

- 1 海外からのサイバー攻撃や国内外の不正アクセスに関する監視と情報収集並びにその分析等、警察庁や民間機関と連携した内閣サイバーセキュリティセンターの体制強化を図ること
- 2 国民に対する迅速な情報提供と注意喚起等、被害防止策を強化すること
- 3 サイバーセキュリティ分野では唯一の国家資格である「情報処理安全確保支援士」を一定規模以上の組織に必置化する等、積極的な活用を推進すること
- 4 サイバー攻撃の撲滅に向け、国際社会と連携し、サイバーセキュリティに係る研究開発並びに人材育成を一層推進すること

令和5年度
福島市予算編成に対する要望書



予算要望にあたって

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症と共存しながら地域経済の再生を目指す重要な年度です。さらに世界的な物価の高騰、急激な円安への対応など国への強い働きかけと独自の支援策が求められています。また本市では、複合市民施設(仮称)市民センター整備、福島駅東口再開発が前進し、本市の新たなまちづくりが本格的に動き出す時でもあります。ふくしま田園中枢都市圏の機能拡大など、新たな展開を構築する年度でもあります。その一方で、東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故からの復興においては、トリチウムを含む処理水の福島県沖への放出が開始される見込みで、新たな風評被害に備えなければならないと危惧しています。真結の会はこれまで、福島市に住んでいるすべての人が「住んでよかった」「ずっと住んでみたい」と実感できるまちを「福島市の将来像」として、多くの方々に選ばれる地方都市を目指し、様々な要望、提言をしてまいりました。昨年の7本柱を踏襲、内容を精査し令和5年度予算編成の要望を取りまとめました。また、ロシアのウクライナ侵攻から生じている世界的な原油や食料品、農業、肥料等の高騰への対策なども盛り込みました。真結の会は未来へつなぐ役割の大切さを念頭に多くの方々とお会いして、様々議論を重ね、一步一步丁寧に取り組んでまいります。

1. コロナ禍からの再生

- (1) 感染症に対する医療強化
- (2) 新型コロナウイルス感染症からの経済の振興
- (3) 安全・安心な市民生活の再生

2. 市民とともに力強く歩む共創都市

- (1) 市民サービスの向上
- (2) 共創の推進と一層の充実

3. 活気あふれる、ずっと住み続けたいまち

- (1) 中心市街地活性化
- (2) ふくしま田園中枢都市圏内の連携強化
- (3) 持続する農林業
- (4) 県都にふさわしい商工業の振興

4. 安全で環境に優しいまち

- (1) 災害へ万全な体制づくり
- (2) 温室効果ガスの削減の推進

5. 子育て環境の整った、子育て世代に選ばれるまち

- (1) 子育てしやすい環境の整備
- (2) 教育環境の充実
- (3) 子ども福祉の充実

6. 高齢者や障がい者に優しい福祉のまち

- (1) 健康長寿を目指す健都ふくしまづくり
- (2) 障がい者の自立を目指す支援態勢

7. 誰もが訪れたいくなる素敵なまち

- (1) 新たな視点による観光の展開
- (2) 文化レベルの向上
- (3) 図書館機能の充実



12月定例会議一般質問(抜粋)

今回の一般質問では、阿部亨議員、鈴木正実議員、二階堂武文議員、川又康彦議員、斎藤正臣議員の5名が登壇いたしました。

今年度中に策定される福島市公設卸売市場再編整備基本計画について

施設整備の方向性や余剰地の活用について伺いました。

当局からは、50年が経過しており、市場を取り巻く環境が激変している市場について、市場の在り方や施設の更新、管理、運営を含めた再編整備基本計画の策定を今年度中に行うと答弁がありました。現状にあったコンパクト化やコールドチェーン等の冷凍冷蔵設備の整備、また、管理、運営については民間事業者の参加を含めたサウンディング調査を基にあらゆる可能性を求め、策定中です。

- エールクーポンのこれまでの実績について
- 中小企業振興会議で議論された振興策について
- 道の駅「ふくしま」の周辺果樹園との連携について

包括連携協定の枠組みなどを活用した民間企業のごみ減量への貢献について

市内スーパーやコンビニなどで、ダンボールやペットボトルの回収を独自に実施しています。その1年間の数量やごみ減量への貢献を伺いました。

当局からは、年々その回収量は増加しており、把握分だけで年間4,000t近くで、それらは市のごみ排出量には計上されないとの答弁がありました。このため、ごみ排出量を削減するためにも回収実施企業と具

樹齢350年の巨木「古館の大ケヤキ」保存について

飯坂町平野にある樹齢350年の「古館の大ケヤキ」の保存について、県の森林環境交付金の申請状況や今後の作業並びに保存の見通しを伺いました。

当局は、令和4、5年度の2か年計画とし、県に令和4年度分の追加要望を11月に提出、今後地元町内会を通して枯れ枝などを剪定、その剪定した枝でコースターを製作、配布して森林を守り育てる意識の醸成につなげると答弁しました。また、令和5年度は支柱やつりワイヤーによる大ケヤキ保全対策を行うとともに、森林環境学習会などを実施します。

- 景観や自然環境と再生可能エネルギー施設の共存について
- 剪定枝の焼却処分について

体的な協定を結び、ごみ排出量の削減を推進するよう要望しました。

- 鳥インフルエンザへの対応について
- 河川、公園愛護団体への報酬見直しについて
- 飼い猫の不妊去勢手術費一部助成について

街なか再生リノベーション事業について

栄町や置賜町等街なかの創業ゾーンにおける空き店舗のリノベーション費用を補助する事業において、補助率を他産業より高く2/3としているソフト

世界に通用する観光資源、吾妻五葉松の盆栽文化の情報発信の強化について

当局から、吾妻五葉松は「日本三大五葉松」の一つとして国内外に誇れる観光資源で、本市はその産地であり、独自の盆栽文化を育む唯一無二の地域であるため、ウイズコロナ・アフターコロナを見据えて、昨年のインバウンド事業では吾妻五葉松をテーマに取り上げた動画を作成・配信し、大きな反響を得た旨、答弁がありました。今後、世界に通用する優れた観光資源として引き続き活用していく決意が示されました。

- 警備吾妻スカイライン・ヒルクライム大会の来年度以降の継続開催について
- 来年5月の運転開始を目指している吾妻高原風力発電所について
- 福島市観光コンベンション協会と本市との連携等について

ウェア産業、AI・ロボット、医療機器産業及びインターネットサービス業等クリエイティブ産業の他に、市場調査等で把握している市民が街なかに必要なものは不足していると考えている産業または新たな特定産業を優遇して誘致することについての見解を伺いました。

当局からは、ファッション業界に注目しているが、昨今の地震の影響や老朽化などにより店舗がテナント利用するために適したビルが不足していると答弁がありました。

今回の質問の全体内容は、福島市議会ホームページ【<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/gi-soumu/shise/shigikai/>】の「議会録画中継」でご覧いただけます。



鈴木正実

会長

- 文教福祉常任委員
- 複合市民施設に関する調査特別委員
- 議会運営副委員長



飯坂町平野字林添1番地の101
TEL 5431-1218

二階堂武文

幹事長

- 建設水道常任委員
- 議会運営委員
- 議会機能継続計画策定特別委員



町庭坂字内町51番地の2
TEL 5911-1138
<http://nikaidounet/>

斎藤正臣

政調会副会長

- 建設水道常任副委員長
- 複合市民施設に関する調査特別委員



渡利字七社宮5番地の1
ヴェルードーネ七社宮301
TEL 5211-2342

穴戸一照

顧問

- 総務常任委員
- 議会機能継続計画策定特別委員長



荒井字上町裏10番地
TEL 5931-1035

阿部亨

政調会長

- 経済民生常任委員長



庄野字太夫五郎内東9番地の14
TEL 5931-2636
<http://abe-torunet/>

根本雅昭

総務会副会長

- 総務常任副委員長
- 複合市民施設に関する調査特別委員



渡利字七社宮39番地の1
TEL 070-50921-6801
<https://m-nemoto.com/>

尾形武

相談役

- 経済民生常任委員
- 議会機能継続計画策定特別委員



松川町浅川字大古内9番地
TEL 5481-7683

川又康彦

総務会長・副幹事長

- 文教福祉常任副委員長
- 議会運営委員



飯坂町字湯町25番地
TEL 090-2841-1529

「真結の会」のホームページではこれまでの活動や過去の会報を紹介しています。下記QRコードからスマホ等でご覧いただけます。



f-mayu.jp

該当するものに○ (または✓) を表示します

- 振込金受取書 (兼手数料受取書)
- 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書 (兼手数料受取書)

ご送付日

<p>お振込先 自記付録(漢字)を並びついでご記入ください(再記銀行の場合は記入不要)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 15px; background-color: black; margin-bottom: 5px;"></div> <p>振込方法 <input checked="" type="checkbox"/> 東邦銀行 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 振替 <input type="checkbox"/> 現金</p>	<p>支店名(漢字)を並びついでご記入ください</p> <div style="border: 1px solid black; height: 15px; background-color: black; margin-bottom: 5px;"></div> <p>銀行</p>																																
<p>お振込目 振込項目(漢字)を並びついでご記入ください 1. 当座 2. 普通 3. 貯蓄 9. その他</p> <div style="border: 1px solid black; height: 15px; background-color: black; margin-bottom: 5px;"></div>	<p>金額 振込金額(漢字)を並びついでご記入ください</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>元</td><td>角</td><td>分</td><td>厘</td><td>毫</td><td>微</td> </tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td>9</td><td>9</td><td>0</td><td>0</td><td> </td><td> </td> </tr> </table>	千	百	十	元	角	分	厘	毫	微				9	9	0	0																
千	百	十	元	角	分	厘	毫	微																									
			9	9	0	0																											
<p>カタカナ カタカナを並びついでご記入ください</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ユ</td><td>ウ</td><td>カ</td><td>イ</td><td>ケ</td><td>イ</td><td>リ</td><td>セ</td><td>ト</td><td>ニ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>ャ</td><td>サ</td><td> </td><td> </td> </tr> <tr> <td>イ</td><td>ト</td><td>ツ</td><td>マ</td><td>サ</td><td>オ</td><td>ミ</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> </table> <p>おなまえ(漢字) <input checked="" type="checkbox"/> 有限会社 デザインフミーブル</p> <p style="text-align: right;">様</p>		ユ	ウ	カ	イ	ケ	イ	リ	セ	ト	ニ	ン	シ	ャ	サ			イ	ト	ツ	マ	サ	オ	ミ									
ユ	ウ	カ	イ	ケ	イ	リ	セ	ト	ニ	ン	シ	ャ	サ																				
イ	ト	ツ	マ	サ	オ	ミ																											
<p>ご依頼 おなまえ(漢字) 真鍋の会 経理責任者 斎藤 正臣</p> <p style="text-align: right;">様</p> <p>おとご 兵庫県五元内町 3-1</p> <p style="text-align: right;">日中ご連絡可能なお電話番号 [Redacted]</p>																																	

納	入	金	額	手	料	円
5	5	0				

振込依頼書に記載内容等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
 やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行



当行をご利用いただきましてありがとうございます

960-8601

2022年 12月 31日 締切分 (1)

福島市五老内町3番1号

福島市議会 真結の会 御中

〒960-8068 福島市太田町27-21
 有限会社デザインマープル
 代表取締役 渡辺浩子
 TEL024-533-3913 FAX536-3090
 (T6-3800-0200-2315)

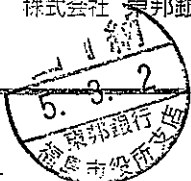
お振込先: [Redacted]

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※明細欄は税別金額です

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額	検	検
0	0	0	9,900	¥9,900		

伝票日付	伝票No	品名	数量	単位	単価	金額
22/12/31	89	サーバー・ドメイン費用(2022年分) 消費税等	1.00	年	9,000.0	9,000 900
		【合計】 (内消費税等)				9,900 (900)



ご依頼人

夏結の会

経理責任者 斎藤 正臣

様

指定日

年 月 日
05 03 06

振込先

漢字(左つめ)

[Redacted]

振込に口座をおつけください

銀行 協会 信託 郵便 その他

[Redacted]

預金種別(振込先)をお記入ください

口座番号(左つめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

[Redacted]

消費税込手数料 円

[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先

漢字(左つめ)

[Redacted]

振込に口座をおつけください

銀行 協会 信託 郵便 その他

[Redacted]

預金種別(振込先)をお記入ください

口座番号(左つめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

[Redacted]

消費税込手数料 円

550

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

カ)シンワクリエティブセンター

振込先

漢字(左つめ)

[Redacted]

振込に口座をおつけください

銀行 協会 信託 郵便 その他

[Redacted]

預金種別(振込先)をお記入ください

口座番号(左つめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

[Redacted]

消費税込手数料 円

[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先

漢字(左つめ)

[Redacted]

振込に口座をおつけください

銀行 協会 信託 郵便 その他

[Redacted]

預金種別(振込先)をお記入ください

口座番号(左つめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

[Redacted]

消費税込手数料 円

[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

振込先

漢字(左つめ)

[Redacted]

振込に口座をおつけください

銀行 協会 信託 郵便 その他

[Redacted]

預金種別(振込先)をお記入ください

口座番号(左つめ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

[Redacted]

[Redacted]

消費税込手数料 円

[Redacted]

お受取人名「カタカナ」 20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

[Redacted]

小計 2 円 119,240 消費税込手数料 円 1100

請求書

請求日 平成 2023 年 1 月 3 日

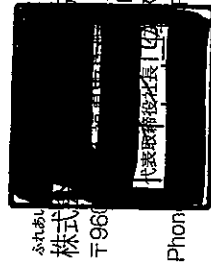
〒 960-8601

福島市五老内町3-1

福島市議会 真結の会 様

業務内容

印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、取柄執筆、撮影、イラストレーション、外国語翻訳、テーブル起し・リライト、各種広告物、POP、出版・刊行物の企画・編集・制作、各種映像ソフトの企画・制作、CI計画、各種商業デザイン、各種催事の企画・設計・施工



株式会社 日進堂印刷
〒960-8601 福島市五老内町3-1
電話 024(24)594-1111
FAX 024(24)594-1112

担当者名

発注日	品名	規格	数量	単価	金額	備考
	会報	vol.14	制作費		140,000	112
	会報	vol.14	撮影費		42,000	112
合計金額					182,000	
消費税等					18,200	
税込合計金額					200,200	

摘要

上記の通りで請求申し上げます。(お振込先)

伝票No 0104

該当するものに○(または✓)を表示します

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご振込日
1995年 9月 5日

お振込先	金融機関名(漢字)をきつめてご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)				支店名(漢字)をきつめてご記入ください				銀行	[Redacted]				支店所		
	東邦銀行				[Redacted]					ご記入にあたってのお願い <input checked="" type="checkbox"/> 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。 <input checked="" type="checkbox"/> 金額の先頭に半マフをご記入ください。 <input checked="" type="checkbox"/> 濁点(・)、半濁点(゜)もマスを使用してご記入ください。						
お預金種目	振込項目に○を付けてください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他				[Redacted]				金額	[Redacted]				円		
	カタカナ				[Redacted]					消算付手数料 [Redacted]					円	
お受取人	おなまえ(漢字)				[Redacted]				カタカナ				[Redacted]			
	[Redacted]				[Redacted]				カタカナ				[Redacted]			
お依頼人	おなまえ(漢字)				[Redacted]				カタカナ				[Redacted]			
	[Redacted]				[Redacted]				カタカナ				[Redacted]			
おところ				[Redacted]				日中ご連絡可能なお電話番号				[Redacted]				

● 振込依頼書に記号相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
 ● やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行



当行をご利用いただきましてありがとうございます

請求書

売上日 2023年01月13日 伝票No. 00002154
PAGE 1

福島市議会 真結の会 様

再請求申し上げます
お支払いをお願い致します

Printing & Planning



代表 英 幸
〒960-2154
☎(024)594-2154

下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
真結の会 会報Vol.14(新聞折込料金)	84,200	部	4.5	378,900	課10.0%
税 抜 額				378,900	
消 費 税 額				37,890	
合 計				416,790	

●取引銀行